

# トヨタ純正

## インテリアイルミネーション

### 取付要領書

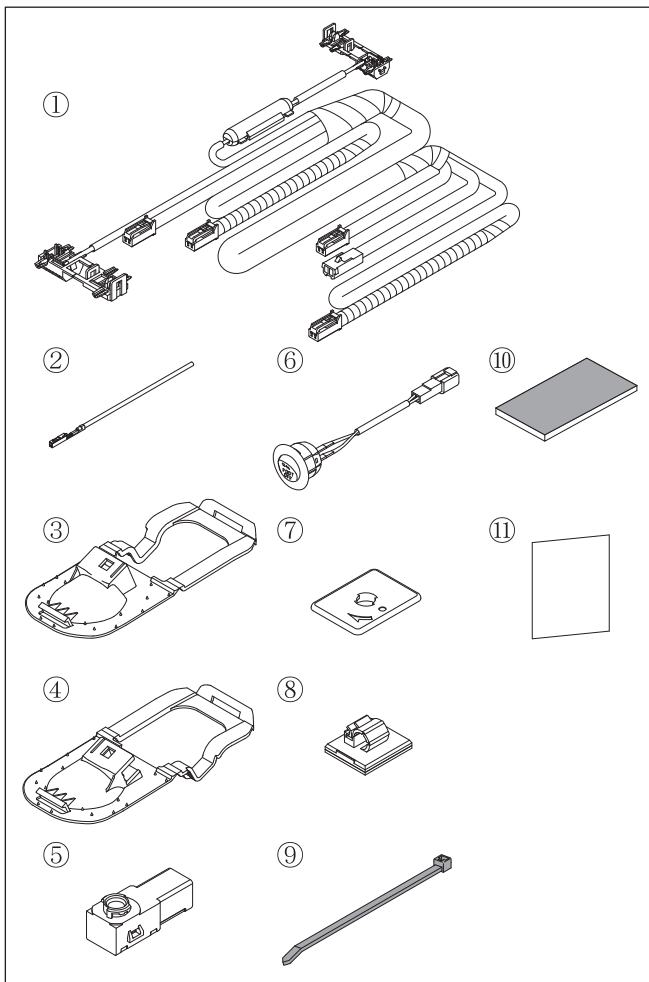
このたびは、トヨタ純正「インテリアイルミネーション」をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書は、「インテリアイルミネーション」の取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

#### 品 番

0852B-28060

※シートカバーと同時装着する場合はシートカバーを先に取り付けてください。

#### 構成部品



No.	品 名	品 番	個数
①	ハーネス A	————	1
②	ハーネス B	————	1
③	ランプブラケット R	79122-30010	1
④	ランプブラケット L	79121-30010	1
⑤	ランプ Assy	81080-33290	4
⑥	スイッチ	0852B-00050	1
⑦	リテナー	————	2
⑧	シェルクリップ	————	1
⑨	クランプ	————	32
⑩	ウレタンフォーム	————	1
⑪	型紙	————	1

PAC プライマー K-500 (接着強化剤)	08867-00230	1

※本製品の取り付けには、別品番のプライマーが必要です。必ずプライマーをご使用ください。

#### 取付に必要な工具等

一般工具、電動ドリル、ドリル (φ3.0)、ホールソー (φ15) (φ20)、ハサミ、ニッパー、画鋸、チャコールペンシル、クリップリムーバー、モールディングリムーバー、精密ドライバー (-)、ガムテープ、マスキングテープ、ビニールテープ、ドライヤー (室温 15℃以下の場合)、ウエス、メジャー、ヤスリ、保護メガネ、針金、脱脂剤等【イソプロピルアルコール (IPA) 純度 100%推奨】

## 始業点検

通常のキーによるエンジン始動・停止、ドアロック・パワーウィンドウ・灯火装置等の電気系統の作動確認を実施してください。

## 取付上の注意事項

(1) この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しております。

⚠注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意	注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
👉アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。  
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。
- (4) ウレタンフォーム・シェルクリップの取り付け面に油脂分や汚れが付いていますと、脱落や剥がれの原因になりますので脱脂剤等で十分に拭き取り、使用される際は火気を近づけないよう充分注意してください。

**取り付ける前に**

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす



**裏側に注意する**

ハーネスのかみ込みに注意



**部品の取り付けは**

- 寸法の合った工具を使う



**配線は**

- コネクターは本体を持ってはずす



- ブラブラさせない

巻き初め



車両のワイヤーハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する

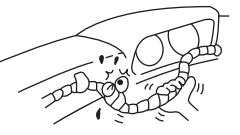
- コネクターは確実に接続

カチッ



カチッ

- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する

×



- 防水処理を行う

防水OK



グロメットから配線する場合は、防水処理を完全に

- 車両部品が確実に復元できるようワイヤーハーネスを処理する

×




ナットOK! カチッ

フリップ

カチッ

**クランプは**

- クランプは締め過ぎないようにする
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音がないようにクランプする



**取り付け完了後は**

- 車両部品は確実に復元する

×



カチッ

### ⚠注意

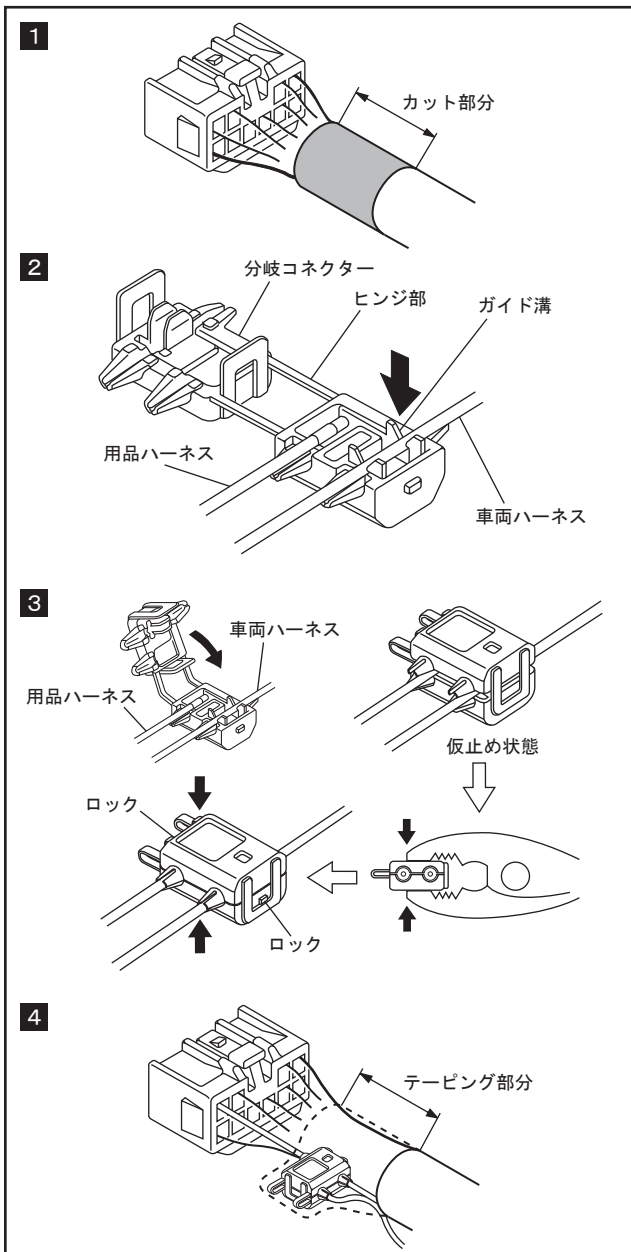
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

## 分岐コネクタの接続方法

### 分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも、必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック（2ヶ所）が確実にかん合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても、確実にロック（2ヶ所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

### 分岐コネクタの接続手順



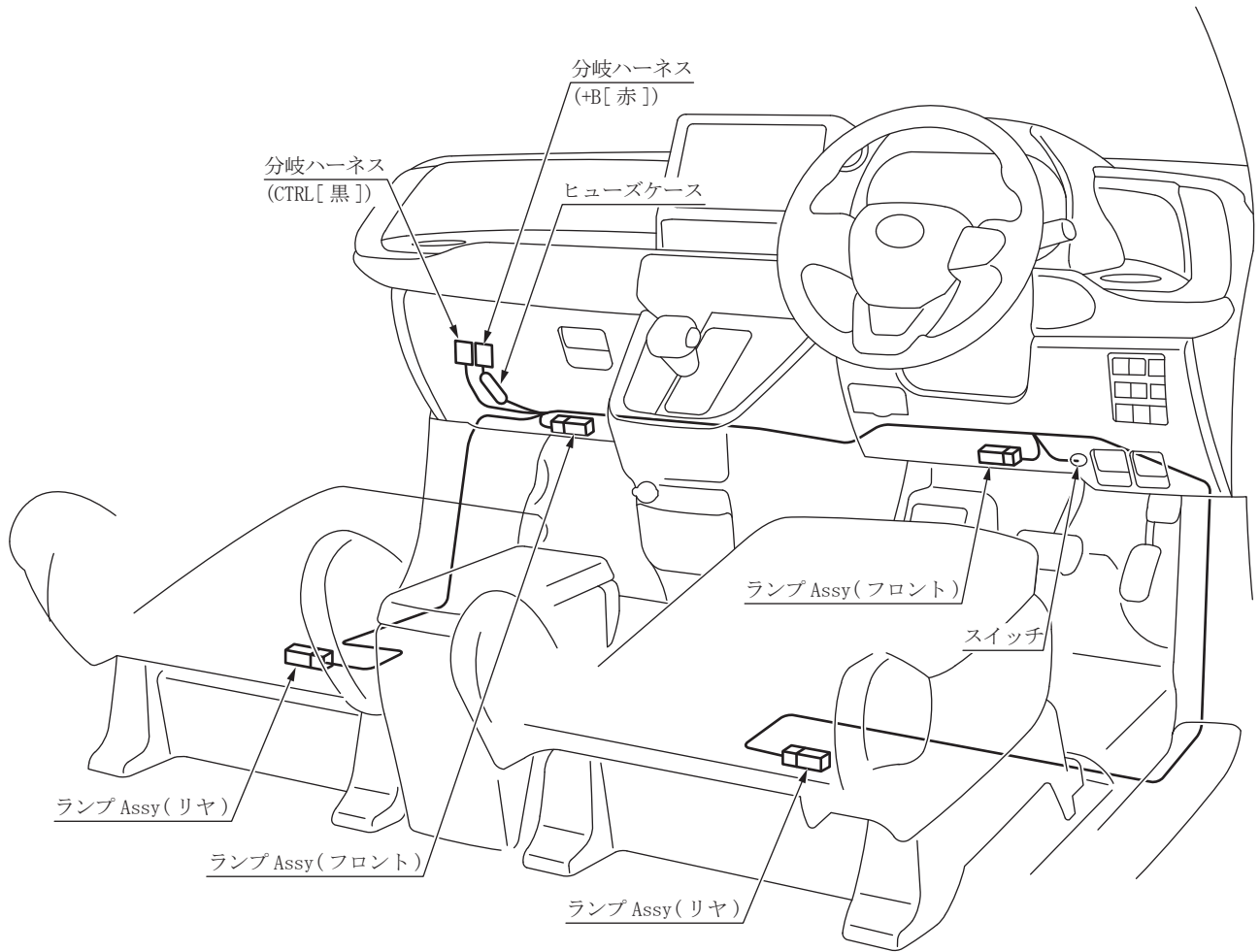
**1** 接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。

**2** 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

**3** 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを折り返し、仮止め状態を作りプライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。  
(クリック音を確認)

**4** 分岐コネクタ接続位置を、テーピング処理してください。

# 配線概要




# 1 車両部品の取りはずし

## ⚠ 注意

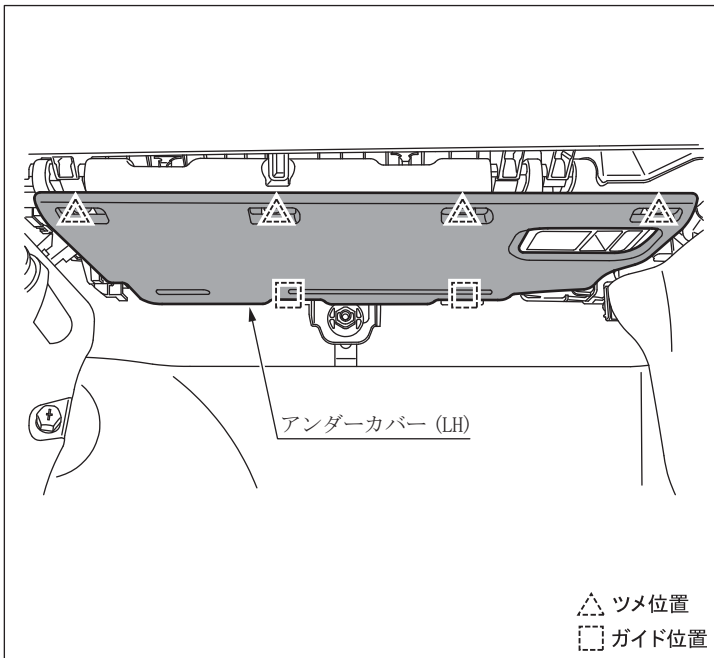
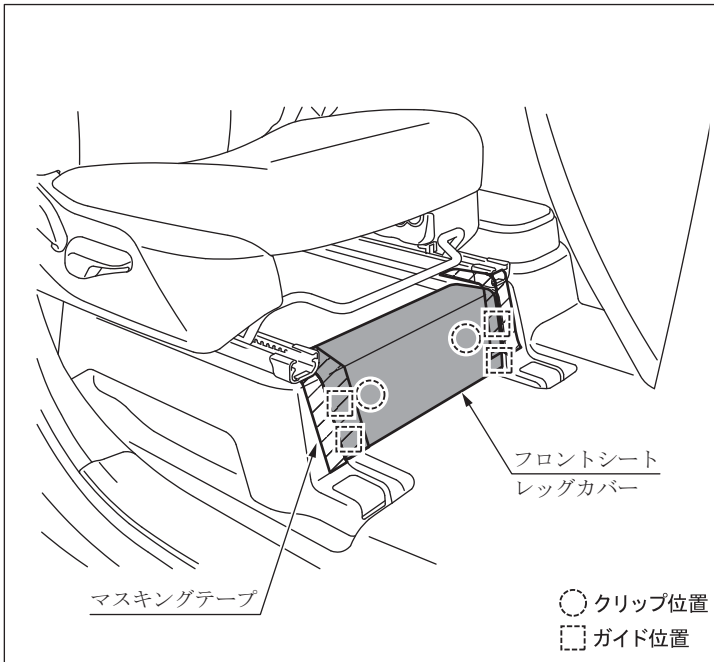
エアバッグ作動の恐れがある為、補機バッテリーの（－）端子をはずし、90 秒以上経過してから作業を行ってください。

## (1) フロントシートレッグカバー (RH) (LH)

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② フロントシートレッグカバーを取りはずす。

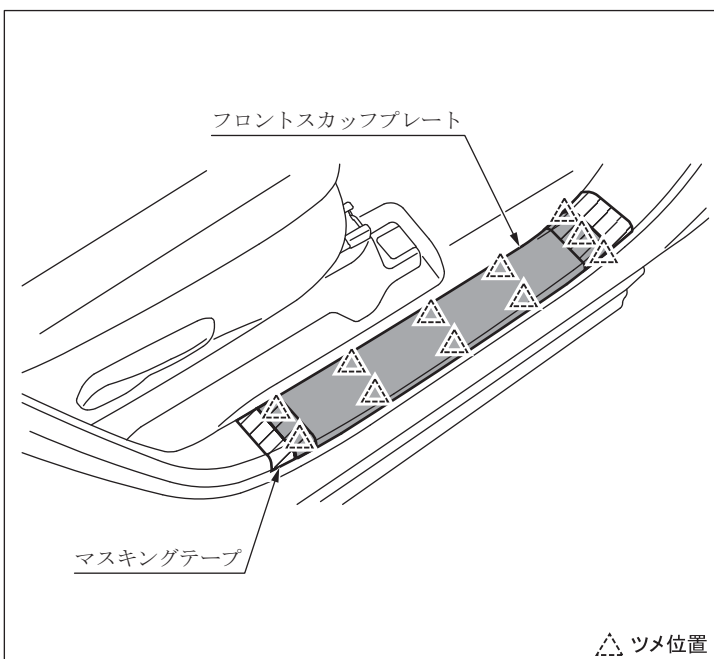
## 👉 アドバイス

左図は (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。



## (2) アンダーカバー (LH)

- ① アンダーカバー (LH) を取りはずす。

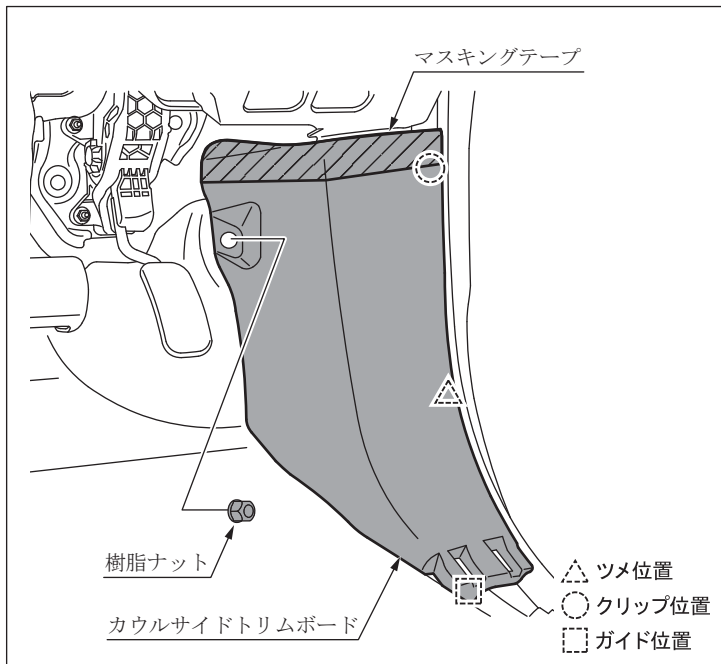


## (3) フロントスカッフプレート (RH) (LH)

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② フロントスカッフプレートを取りはずす。

## 👉 アドバイス

左図は (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。

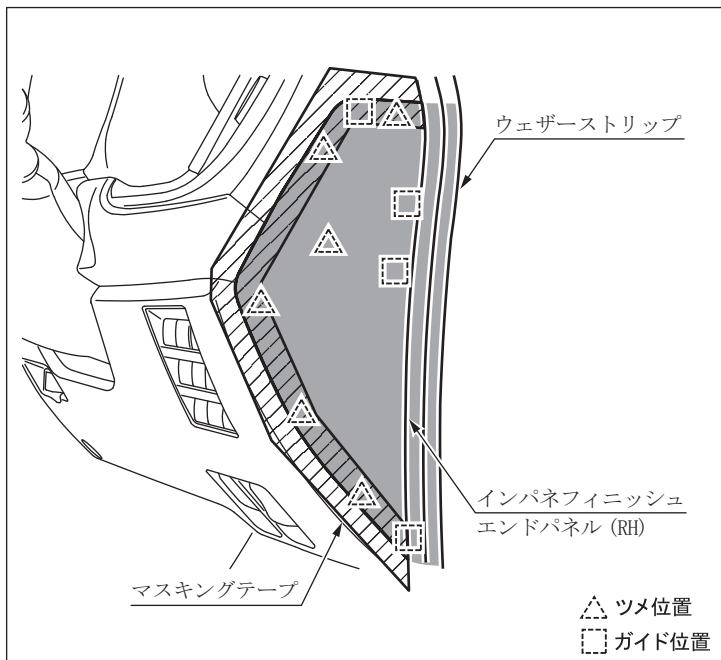


(4) カウルサイドトリムボード (RH) (LH)

- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② 樹脂ナットをはずす。
- ③ カウルサイドトリムボードを取りはずす。

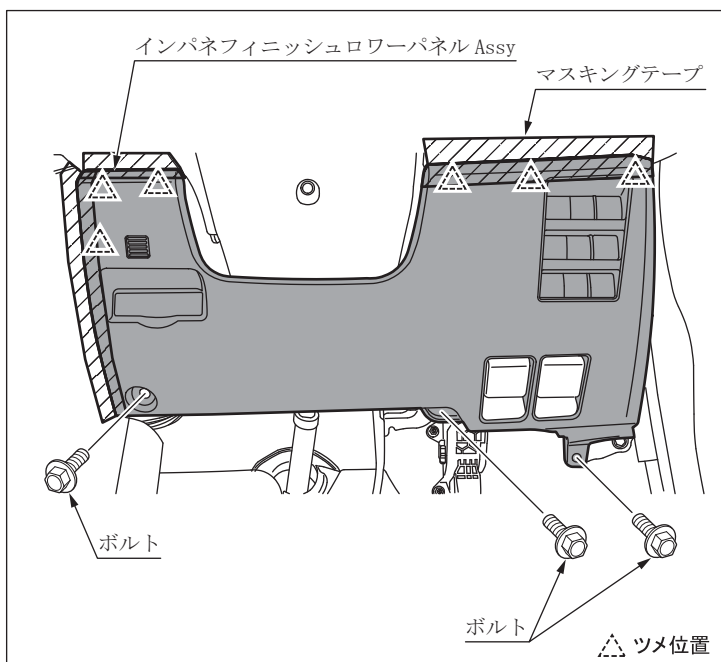
👉アドバイス

左図は (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。



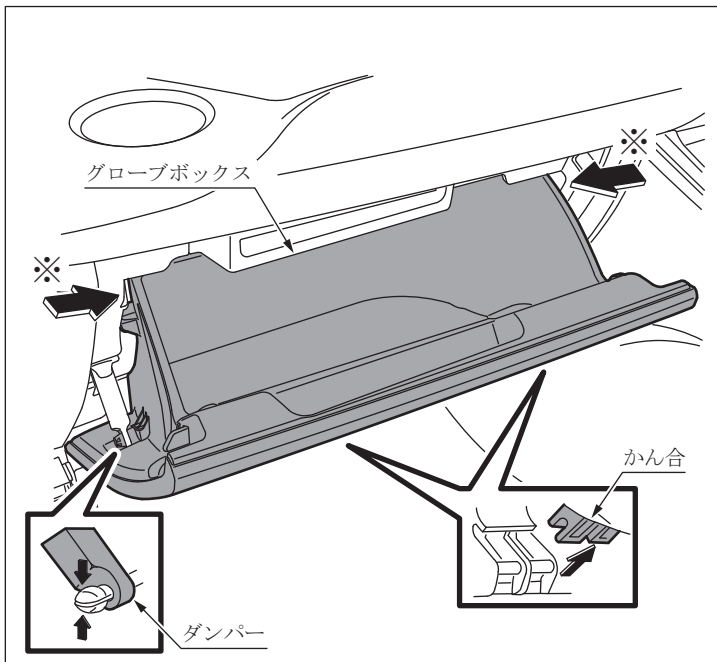
(5) インパネフィニッシュエンドパネル (RH)

- ① ウェザーストリップを一部めくる。
- ② 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ③ インパネフィニッシュエンドパネル (RH) を取りはずす。



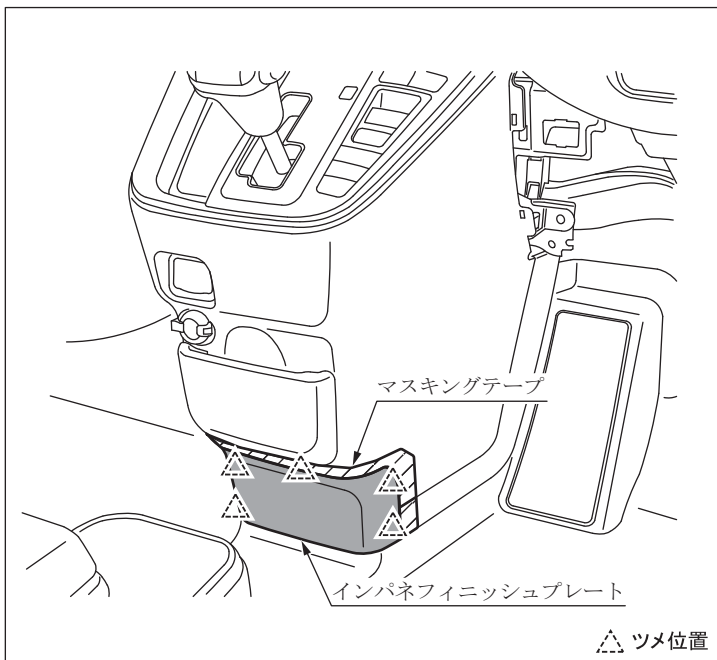
(6) インパネフィニッシュローワーパネル Assy

- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② ボルト (3 本) をはずす。
- ③ インパネフィニッシュローワーパネル Assy を取りはずす。



(7) グローブボックス

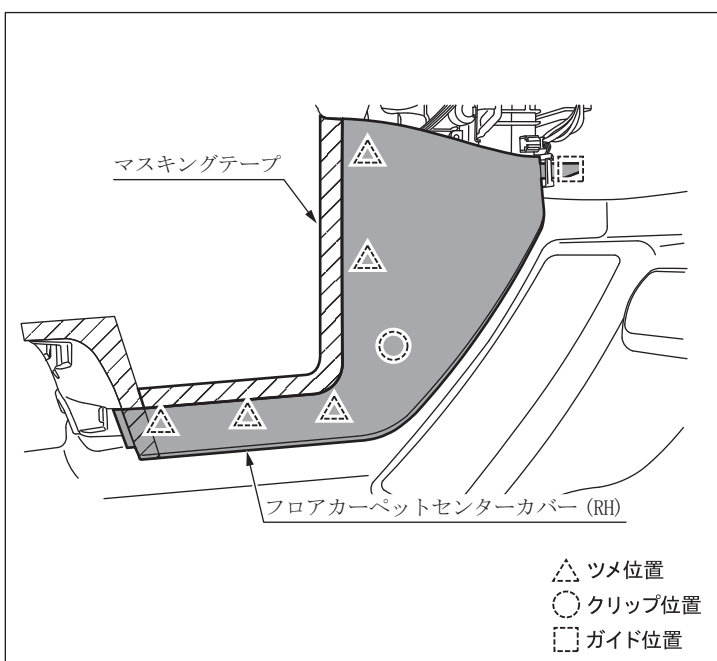
- ① ダンパーを解除する。
- ② ストッパーを左図※部の矢印方向に押しなが  
ら、グローブボックスを手前に開く。
- ③ 下側のかん合をはずし、グローブボックス  
を取りはずす。



■ 除く大型コンソールボックス装着車の場合

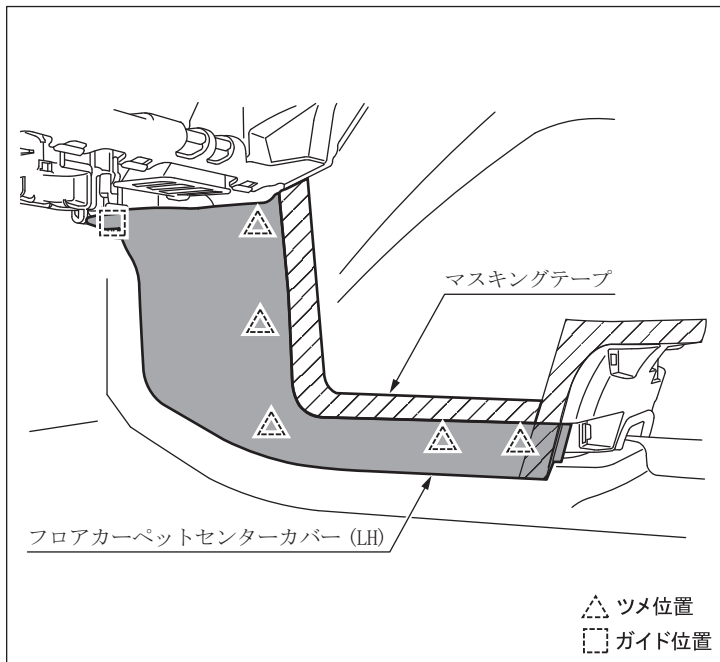
(8) インパネフィニッシュプレート

- ① 左図 位置にマスクングテープを貼る。
- ② インパネフィニッシュプレートを取りはず  
す。




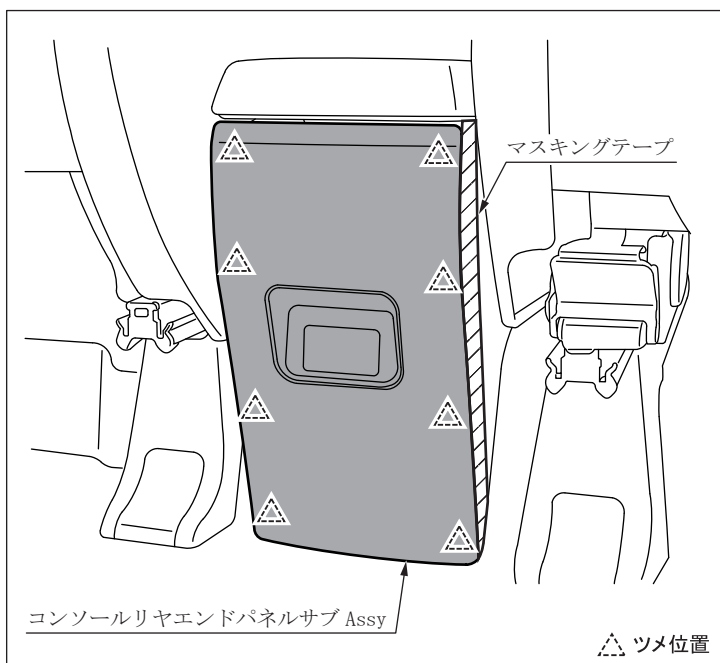
(9) フロアカーペットセンターカバー (RH)

- ① 左図 位置にマスクングテープを貼る。
- ② フロアカーペットセンターカバー (RH) を  
取りはずす。




(10) フロアカーペットセンターカバー (LH)

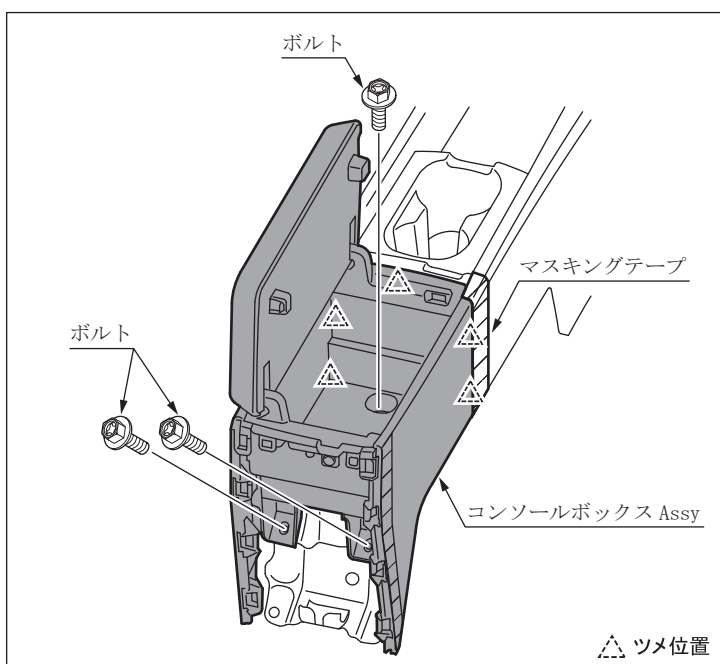
- ① 左図  位置にマス킹テープを貼る。
- ② フロアカーペットセンターカバー (LH) を取りはずす。




■ 大型コンソールボックス装着車の場合

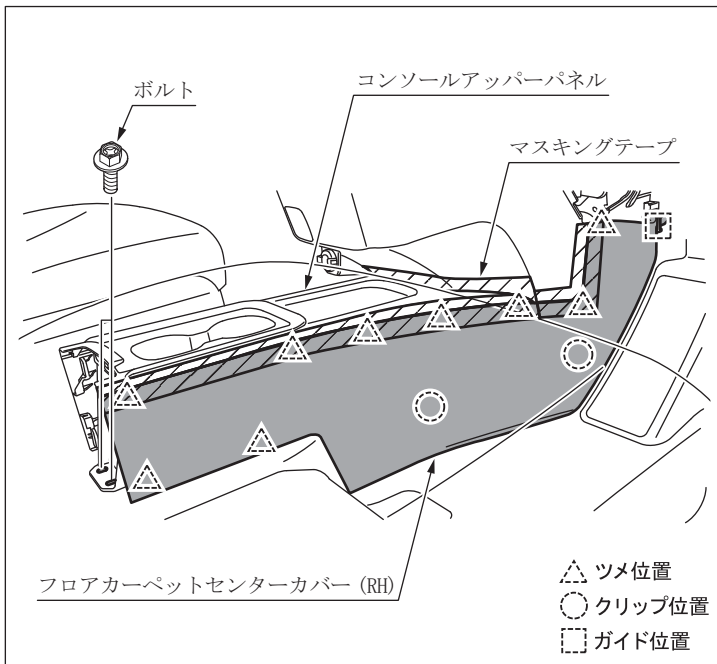
(8) コンソールリヤエンドパネルサブ Assy


- ① 左図  位置にマス킹テープを貼る。
- ② コンソールリヤエンドパネルサブ Assy を取りはずす。



(9) コンソールボックス Assy

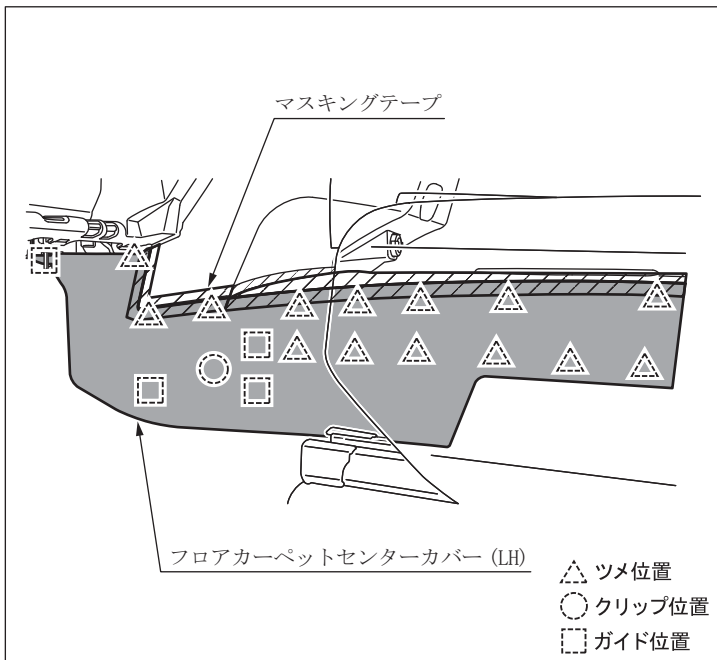
- ① 左図  位置にマス킹テープを貼る。
- ② ボルト (3本) をはずす。
- ③ コンソールボックス Assy を取りはずす。




- (10) フロアカーペットセンターカバー (RH)
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
  - ② コンソールアッパーパネルのボルト (2本) をはずす。
  - ③ フロアカーペットセンターカバー (RH) を取りはずす。

**アドバイス**

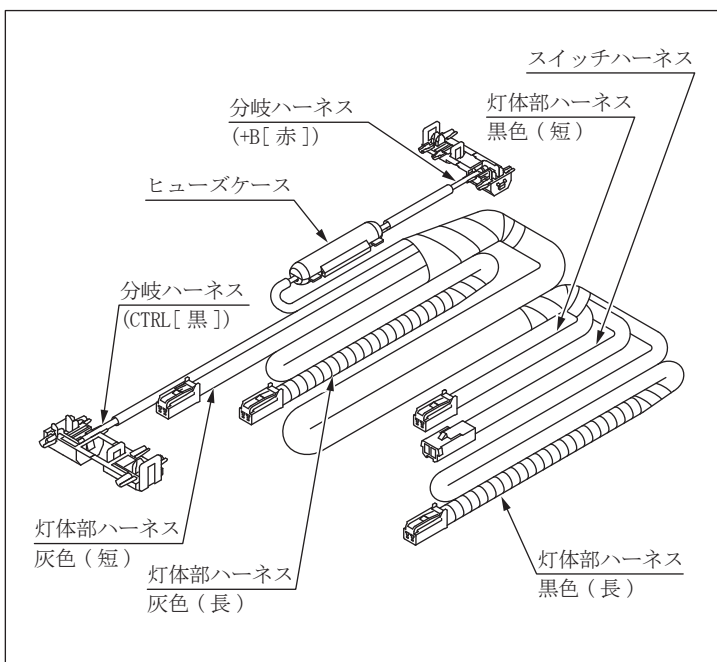
1. シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。
2. コンソールアッパーパネル後方を左側にずらして作業を行ってください。



- (11) フロアカーペットセンターカバー (LH)
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
  - ② フロアカーペットセンターカバー (LH) を取りはずす。

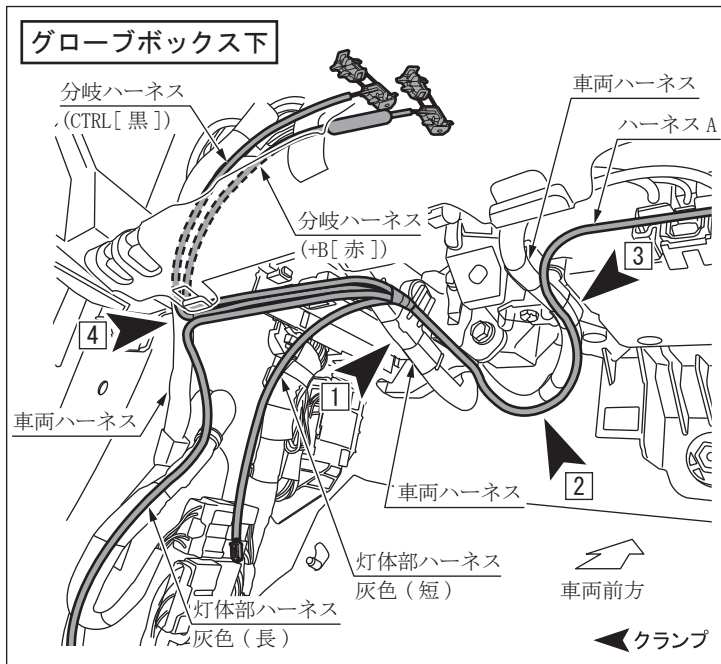
**アドバイス**

1. シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。
2. コンソールアッパーパネル後方を右側にずらして作業を行ってください。



## 2 配線作業

- (1) ハーネス A の各部名称確認と準備
- ① ハーネス A の各部名称を確認する。

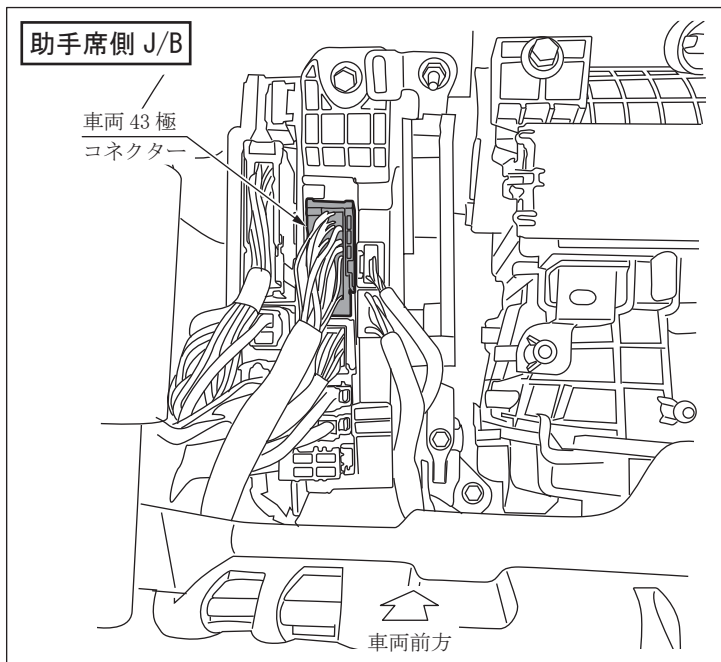


(2) ハーネス A の配線

- ① ハーネス A を左図のように配線し、①～④の順に ◀ 位置 (4ヶ所) でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⚠️ アドバイス

- ④ 位置でクランプ固定する際は、ハーネス A の分岐ハーネス (CTRL[黒])、(+B[赤]) と灯体部ハーネス 灰色 (長) と共に車両ハーネスに固定してください。



(3) 車両コネクタの取りはずし

- ① 左図位置に示す助手席側 J/B の車両 43 極コネクタを取りはずす。

(4) 分岐ハーネスの接続 (CTRL)

- ① 車両 43 極コネクタのロックを解除する。

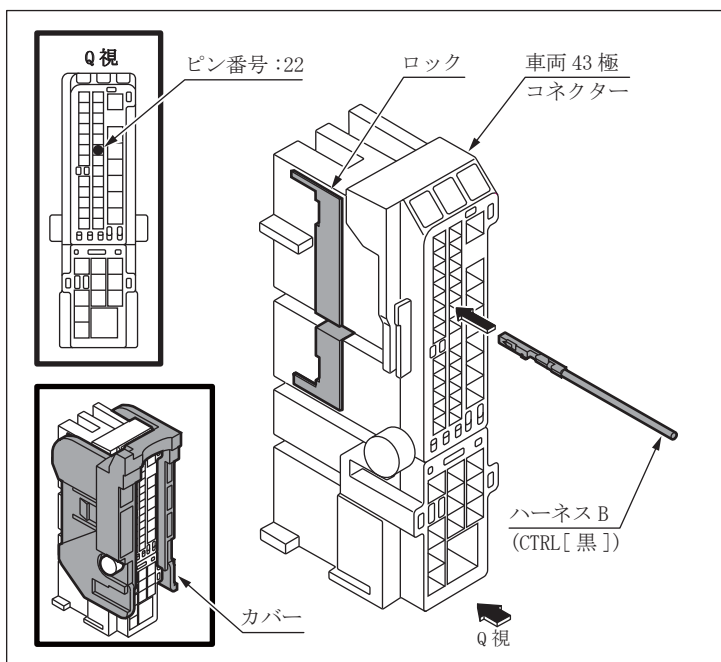
⚠️ アドバイス

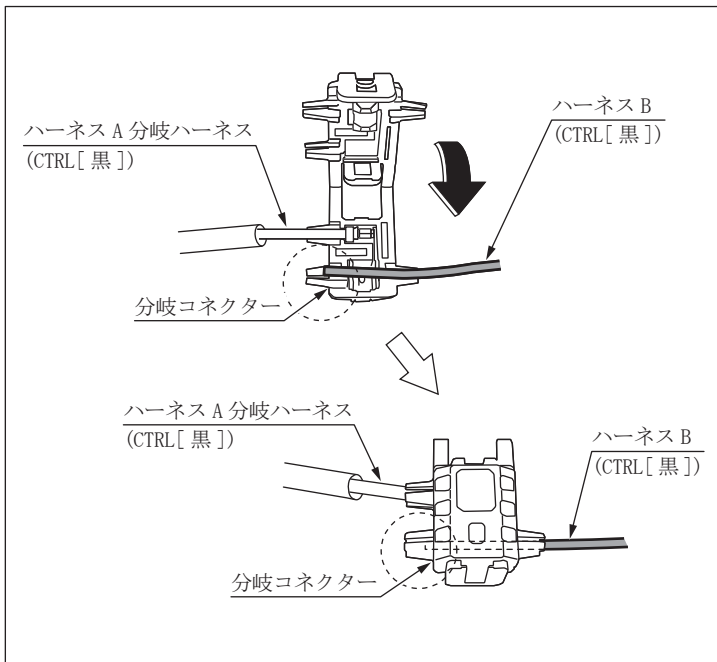
1. 左図はカバー取りはずし後を示しています。カバーは取りはずして作業を行い、(5) - ①の作業完了後、復元してください。
2. コネクタとロックの間にマスキングテープを巻いた精密ドライバー (-) を入れて、ロックを解除してください。
- 
- コネクタ
- ロック
- 精密ドライバー (-)

- ② ハーネス B (CTRL[黒]) を車両 43 極コネクタのピン番号 :22 に挿入する。
- ③ 車両 43 極コネクタのロックを復元する。

⚠️ アドバイス

1. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
2. ハーネス B (CTRL[黒]) を挿入する際、「カチッ」と節度感があることを確認してください。





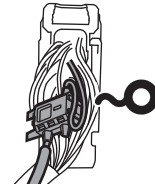
- ④ 挿入したハーネス B (CTRL [黒]) をハーネス A の分岐ハーネス (CTRL [黒]) と接続する。

**⚠️ 注意**

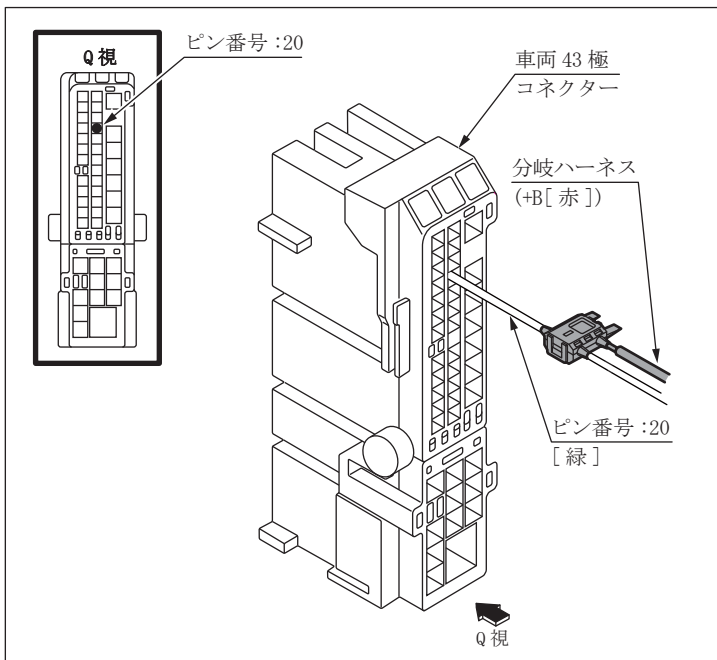
ハーネス B (CTRL [黒]) を分岐ハーネスに接続する際、左図の○部で分岐コネクタよりハーネスが露出していないことを確認してください。

**👉 アドバイス**

1. 巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。
2. ハーネス B に余長がある場合は、分岐コネクタと共にビニールテープ巻きしてください。



🌀 ビニールテープ



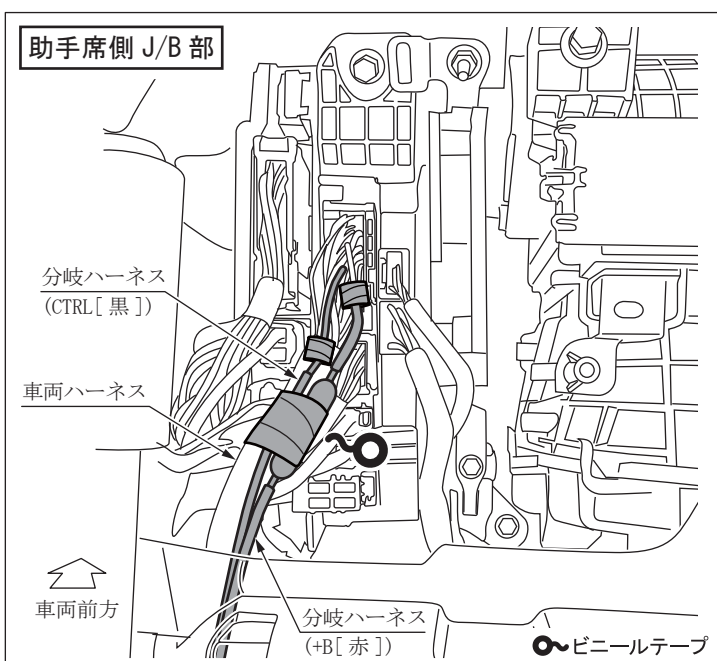
- (5) 分岐ハーネスの接続 (+B)

- ① ハーネス A の分岐ハーネス (+B [赤]) を車両 43 極コネクタのピン番号 : 20 [緑] に接続する。

**👉 アドバイス**

巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。

- ② 車両 43 極コネクタを復元する。

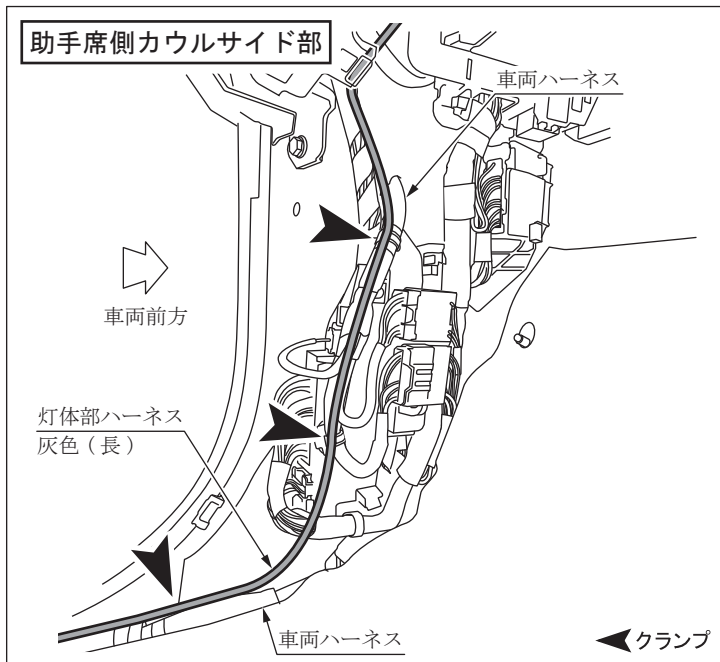


- (6) ハーネス A の配線

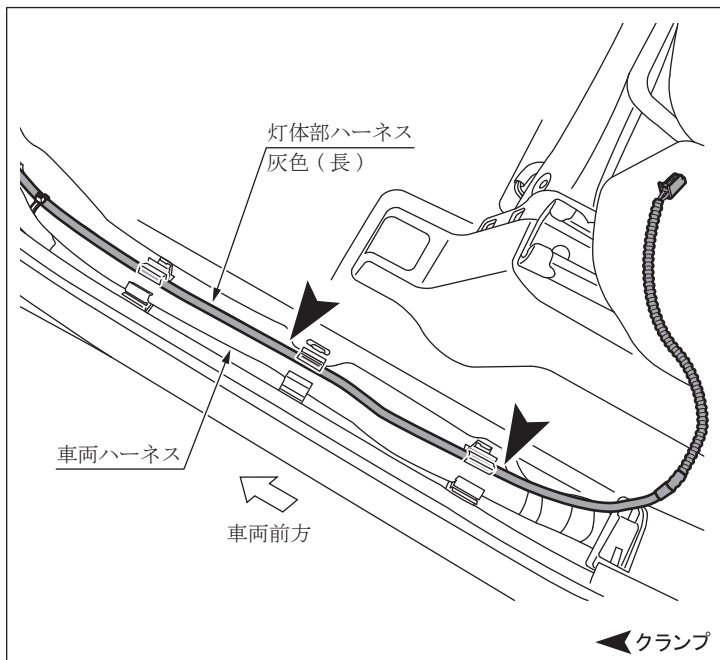
- ① ハーネス A の分岐ハーネス (CTRL [黒]) と分岐ハーネス (+B [赤]) を左図のように配線し、🌀 位置 (1ヶ所) でヒューズケースと共にビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

**👉 アドバイス**

分岐ハーネス (CTRL [黒]) と (+B [赤]) に余長がある場合は、束ねてビニールテープにて車両ハーネスに固定してください。



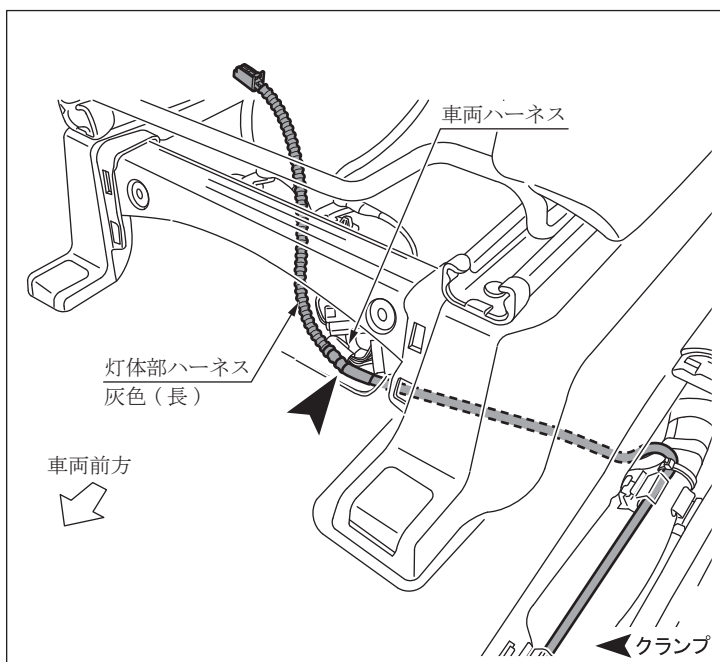
- ② ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（3ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。



- ③ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

**⚠ 注意**

1. 灯体部ハーネス灰色（長）は、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. フロントスカッププレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。



- ④ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のようにカーペットの下を通して配線し、助手席側シートクッション下から引き出す。

**👉アドバイス**

作業が行いにくい場合は、コネクタの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス灰色（長）を助手席側シートクッション下に通して引き出してください。

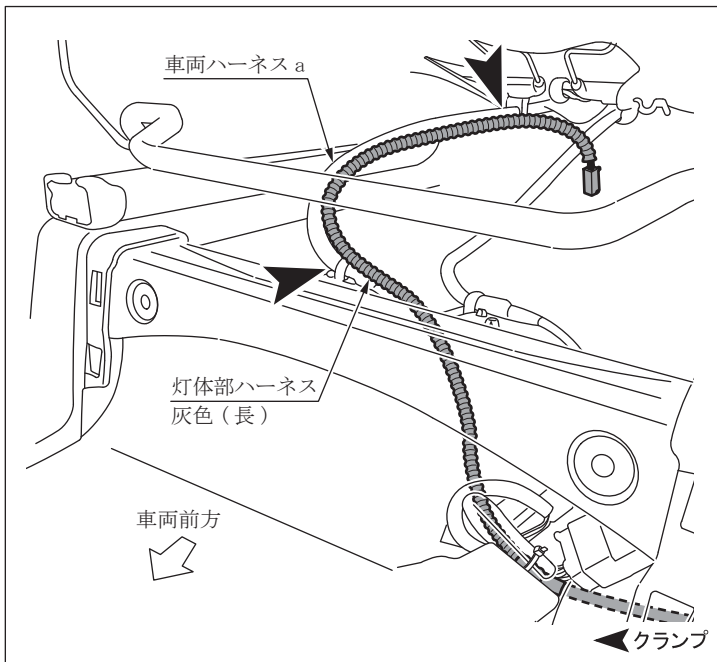
- ⑤ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

**⚠ 注意**

黄色の車両ハーネスは保安部品のハーネスです。クランプ固定しないでください。

**👉アドバイス**

クランプはコルゲートチューブ端部のテープ巻き付近に固定してください。

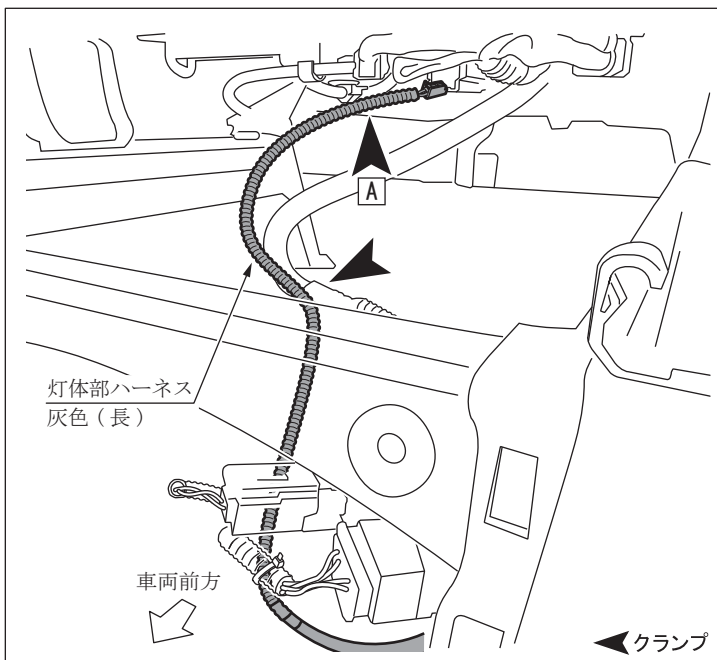


■ 車両ハーネス a 有り車の場合

- ⑥ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネス a に固定する。

👉アドバイス

シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。

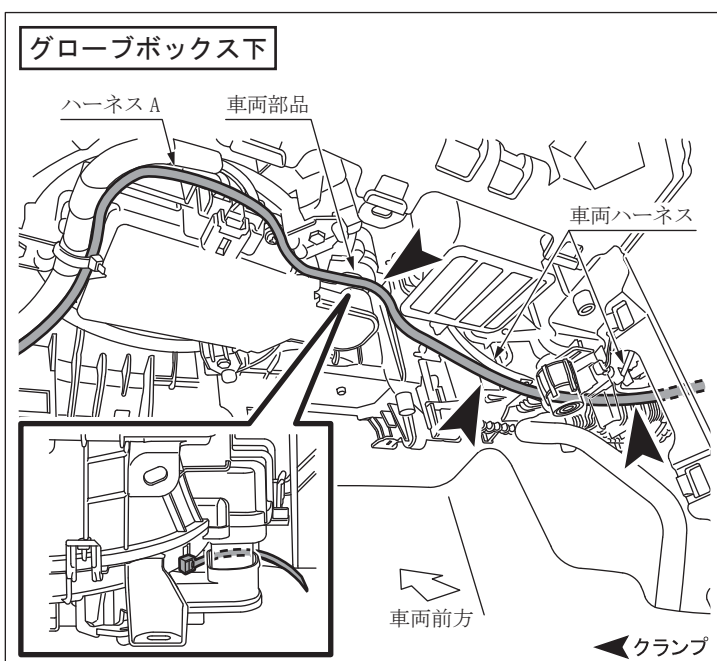


■ 車両ハーネス a 無し車の場合

- ⑥ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

👉アドバイス

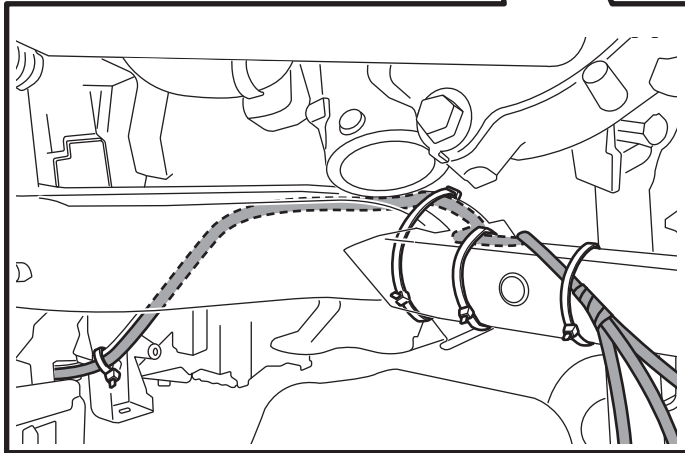
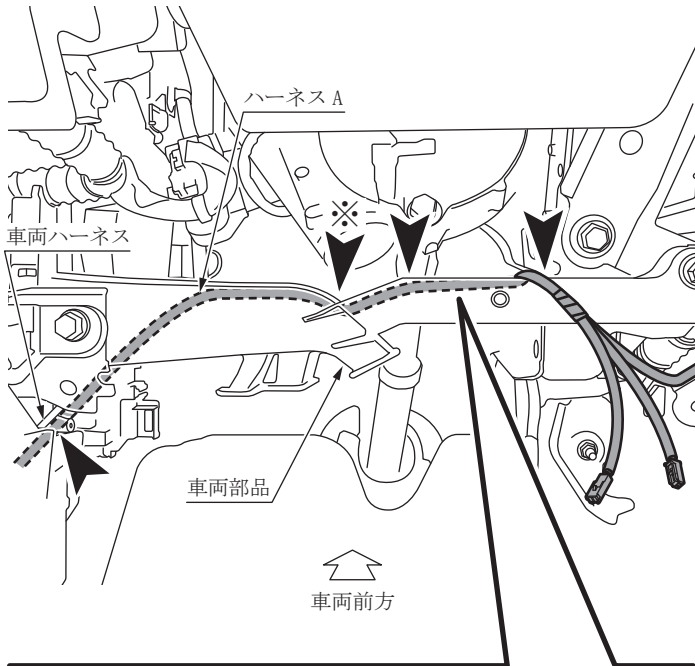
1. シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。
2. [A] のクランプは室内側の車両ハーネスに固定してください。



- ⑦ ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両部品に固定する。

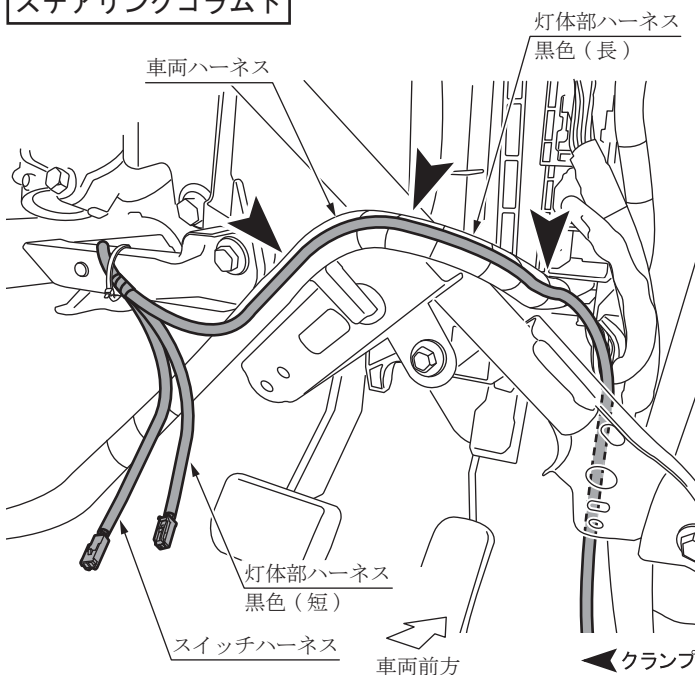
- ⑧ ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

ステアリングコラム下



◀ クランプ

ステアリングコラム下

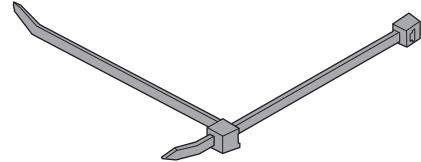


◀ クランプ

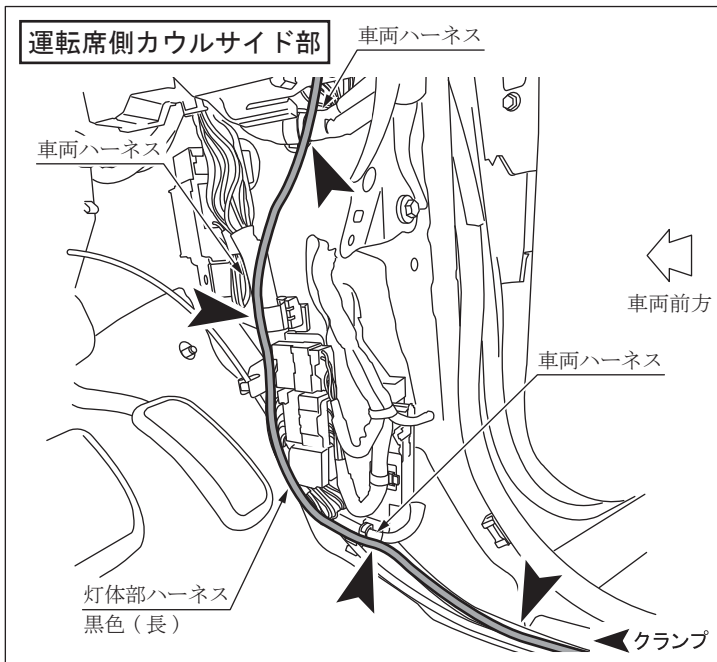
- ⑨ ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置 (1ヶ所) でクランプにて車両ハーネスに固定する。
- ⑩ ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置 (3ヶ所) でクランプにて車両部品に固定する。

🔧 アドバイス

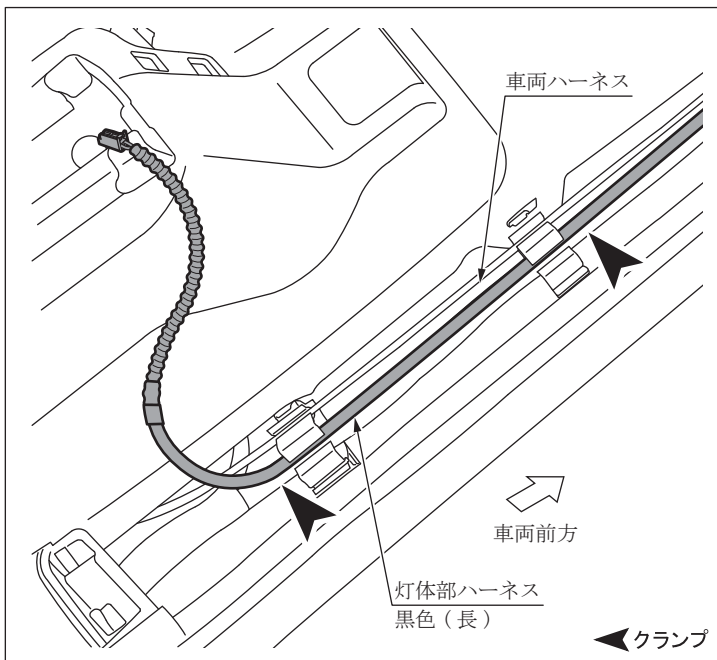
左図※部クランプは 2 本を連結させて車両部品に固定してください。



- ⑪ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色 (長) を左図のように配線し、◀ 位置 (3ヶ所) でクランプにて車両ハーネスに固定する。



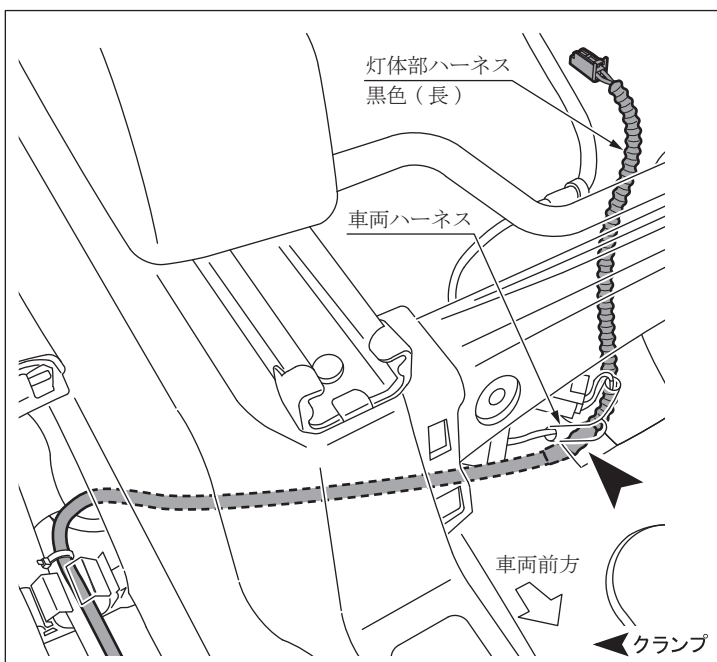
- ⑫ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（4ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。



- ⑬ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

**⚠ 注意**

1. 灯体部ハーネス黒色（長）は、つっぱらず、さらにとるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. ウォッシャーホースにはクランプ固定しないでください。
3. フロントスカッププレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。



- ⑭ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のようにカーペットの下を通して配線し、運転席側シートクッション下から引き出す。

**👉 アドバイス**

作業が行いにくい場合は、コネクタの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス黒色（長）を運転席側シートクッション下に通して引き出してください。

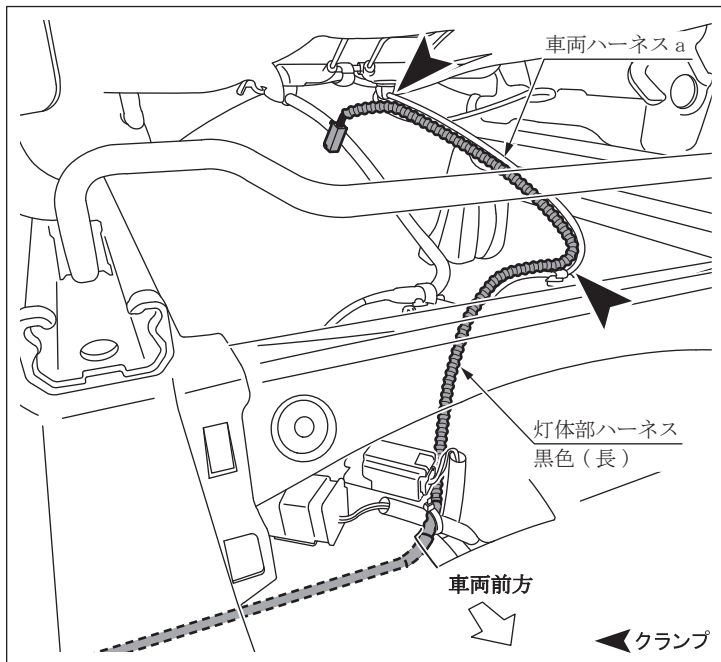
- ⑮ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

**⚠ 注意**

黄色の車両ハーネスは保安部品のハーネスです。クランプ固定しないでください。

**👉 アドバイス**

クランプはコルゲートチューブ端部のテープ巻き付近に固定してください。

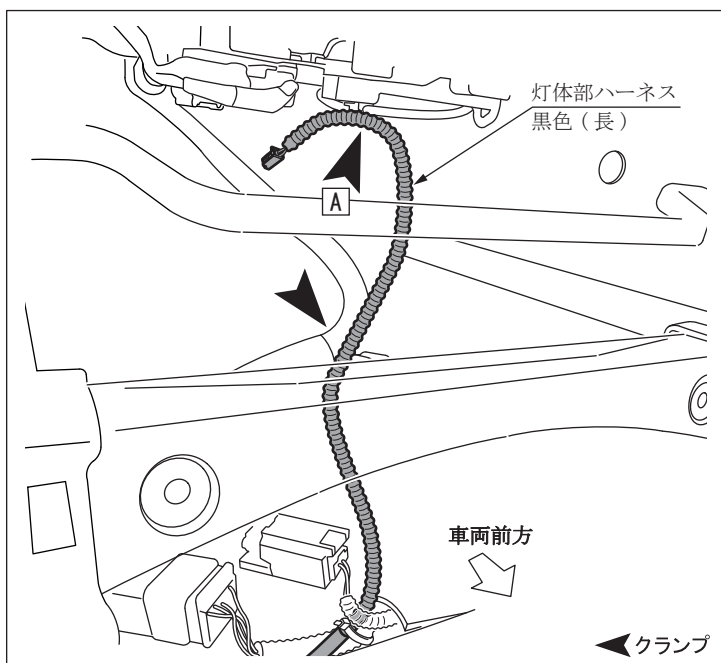


### ■ 車両ハーネス a 有り車の場合

- ⑩ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネス a に固定する。

#### 👉アドバイス

シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。

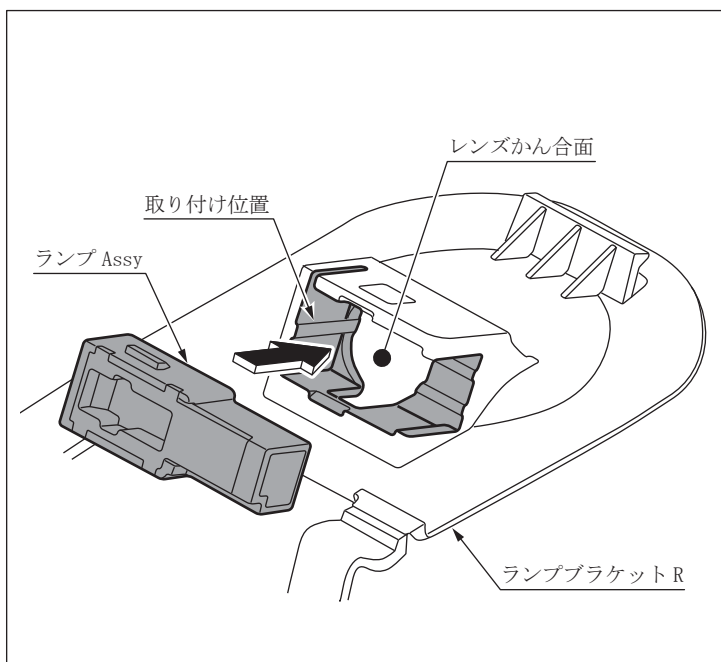


### ■ 車両ハーネス a 無し車の場合

- ⑩ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

#### 👉アドバイス

1. シート位置を最も後ろ側にした状態で作業を行ってください。
2. [A] のクランプは室内側の車両ハーネスに固定してください。



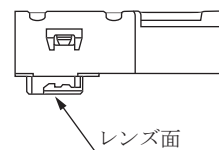
## 3 ランプ Assy （シート下）の取り付け

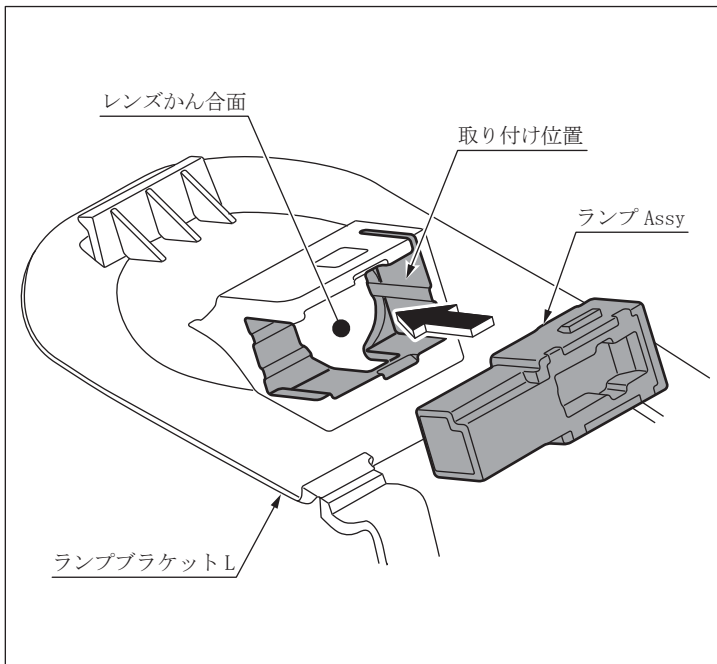
### (1) ランプブラケット R

- ① ランプブラケット R の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

#### 👉アドバイス

ランプ Assy 取り付けの際、レンズ面をランプブラケット R のレンズかん合面に向けて取り付けてください。



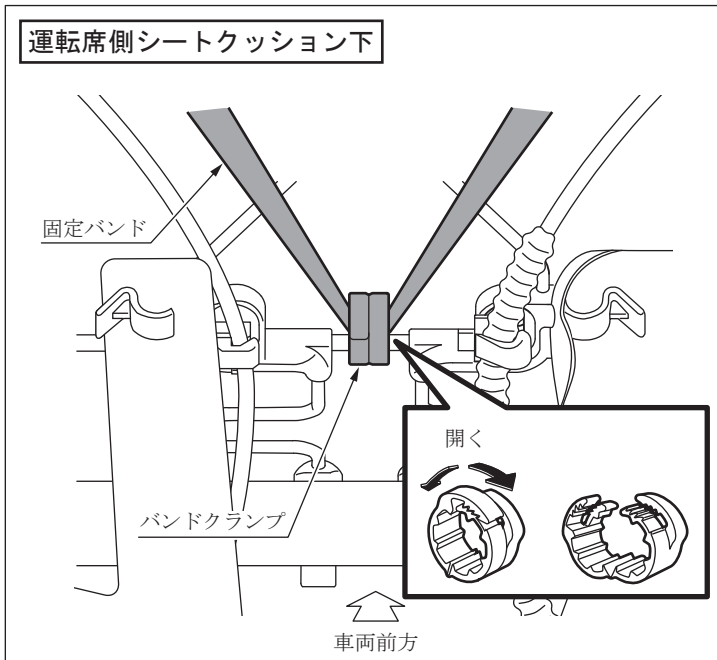
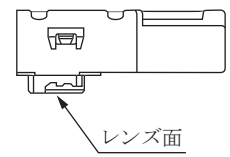


(2) ランプブラケットL

- ① ランプブラケット L の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

👉アドバイス

ランプ Assy 取り付けの際、レンズ面をランプブラケット L のレンズかん合面に向けて取り付けてください。



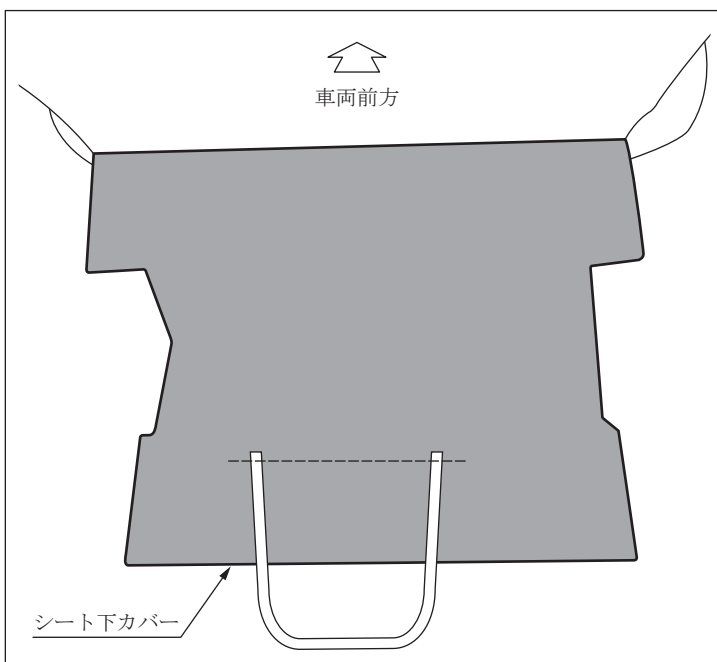
## 4 ランプブラケットの取り付け

(1) シート下カバーの引き出し

- ① 左図の固定バンドをシート下側のバンドクランプよりはずす。

👉アドバイス

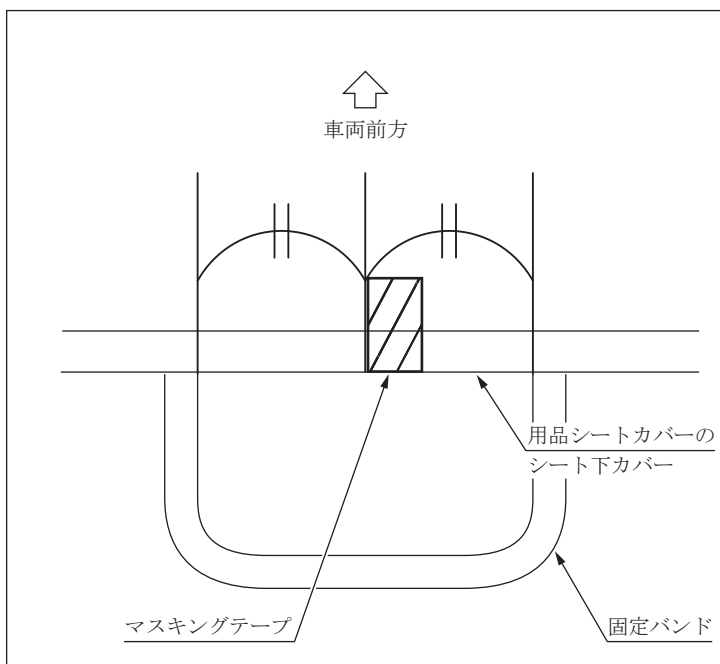
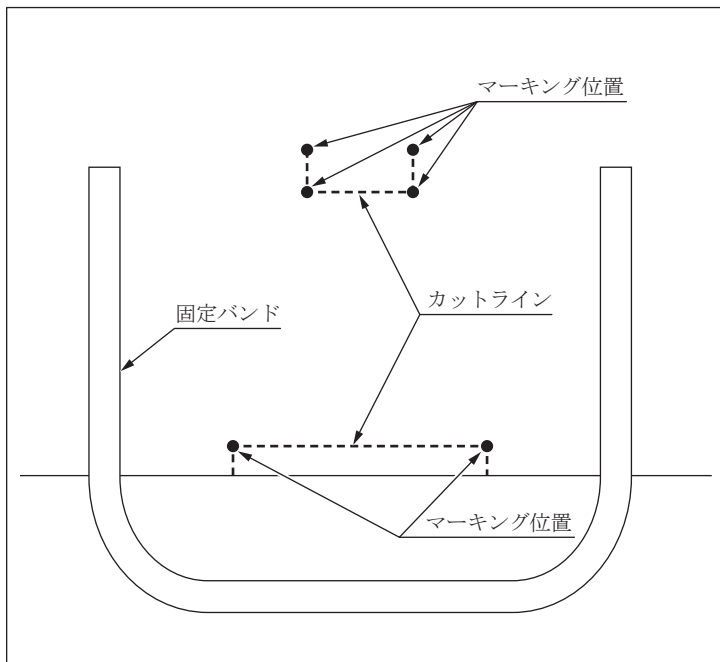
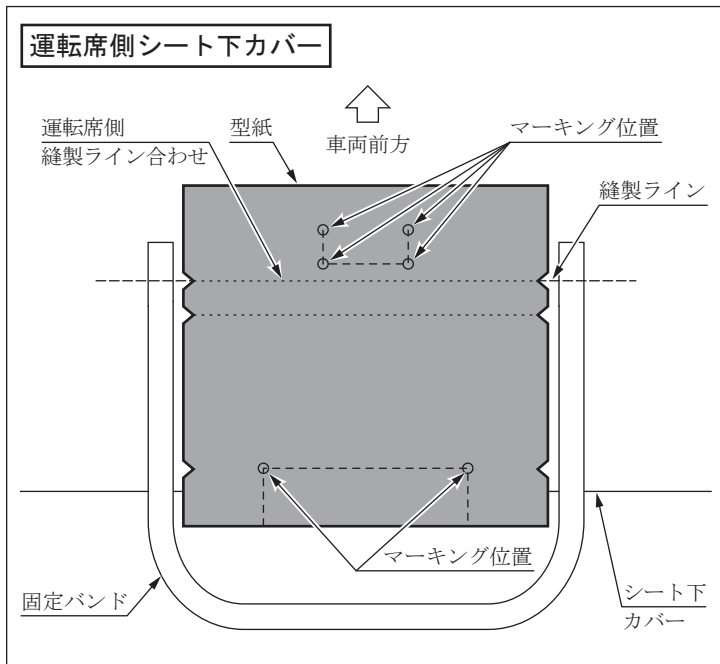
1. シート位置を最も前側にした状態で作業を行ってください。
2. 左図は運転席側を示していますが、助手席側も同様に作業を行ってください。
3. 用品シートカバー（革調シートカバー）装着車の場合、用品シートカバー側の固定バンドをはずしてください。



- ② 左図のようにシート後方よりシート下カバーを引き出す。

👉アドバイス

1. 左図は運転席側を示していますが、助手席側も同様に作業を行ってください。
2. 左図は用品シートカバー未装着車を示しています。用品シートカバー（革調シートカバー）装着車は、用品シート下カバーを引き出してください。
3. 車種によりシート下カバーの形状が異なる場合があります。



**⚠ 注意**

運転席側、助手席側、用品シートカバーの装着の有無によって型紙の使用部位やカットエリアが異なります。確認の上、作業を行ってください。

**■ 用品シートカバー未装着車の場合**

(2) マーキング作業（運転席側）

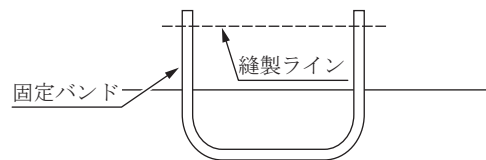
- ① 別紙の [ シート下カバーランプブラケット用 カット型紙 ] を切り離し、シート下カバーの固定バンドの縫製ラインに [ 運転席側 縫製ライン合わせ ] を合わせてマスキングテープにて固定する。

**⚠ 注意**

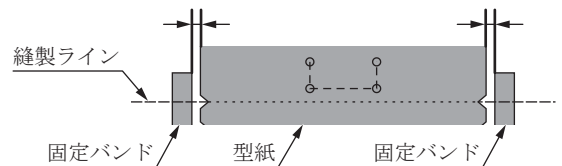
この型紙は助手席側にも使用しますので、取り扱いには充分ご注意ください。

**👉 アドバイス**

1. 縫製ラインは下図を参考にしてください。



2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。



- ② 型紙のマーキング位置にチャコールペシルでマーキング（6ヶ所）する。

(3) カット作業（運転席側）

- ① マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にカットする。

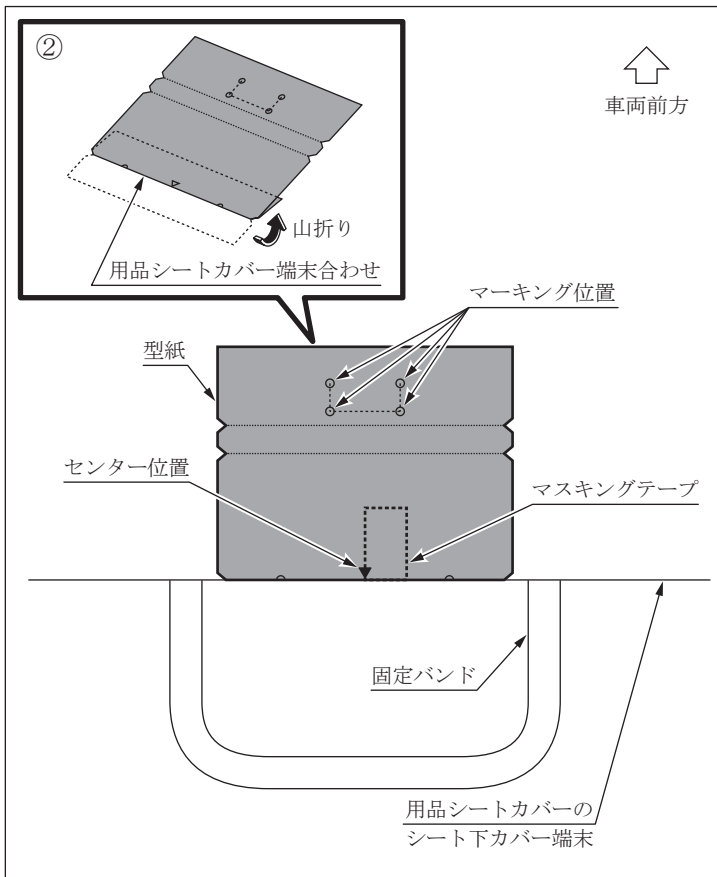
**■ 用品シートカバー（革調シートカバー）装着車の場合**

**👉 アドバイス**

左図は運転席側を示していますが、助手席側も同様に作業を行ってください。

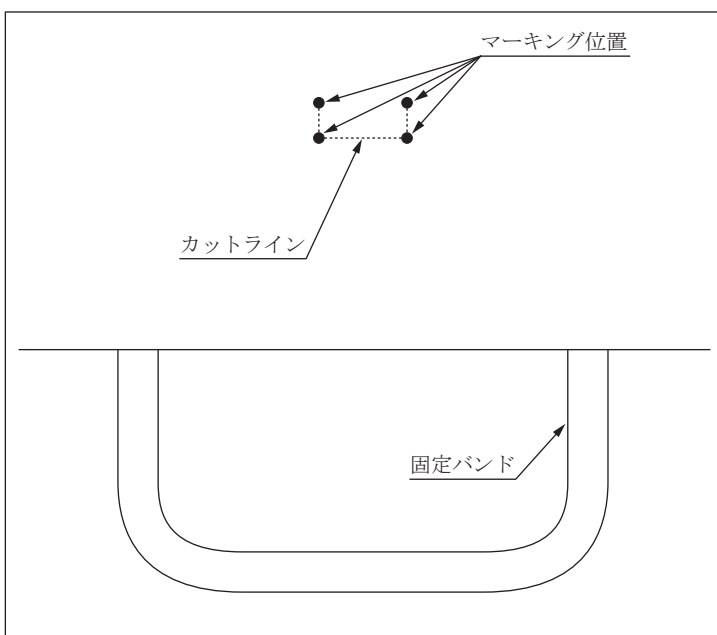
(2) マーキング作業（運転席側）

- ① 左図のように固定バンド間の中心位置にマスキングテープ等で目印を貼る。



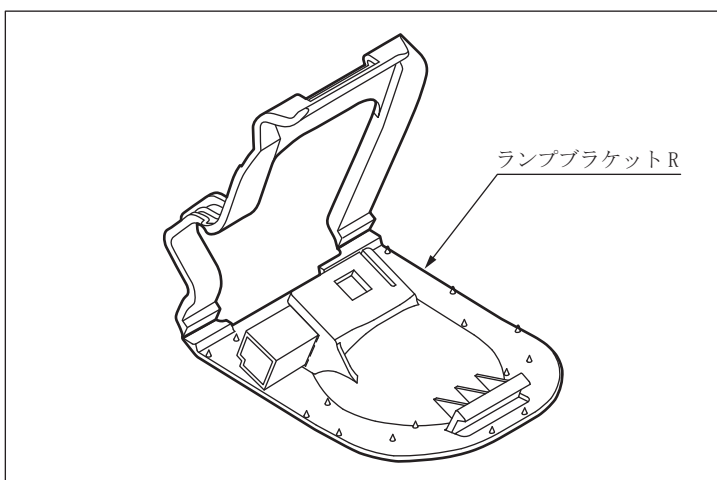
- ② 別紙の [ シート下カバーランプブラケット用 カット型紙 ] を切り離し、 [ 用品シートカバー端末合わせ ] で山折りする。
- ③ 型紙の [ 用品シートカバー端末合わせ ] と用品シートカバーのシート下カバー端末を合わせ、仮固定する。
- ④ 型紙の [ センター位置 ] と固定バンド間の中心に貼ったマスキングテープを、左図のように合わせてマスキングテープにて固定する。
- ⑤ 型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング (4ヶ所) する。

**⚠ 注意**  
 この型紙は助手席側にも使用しますので、取扱いには充分ご注意ください。



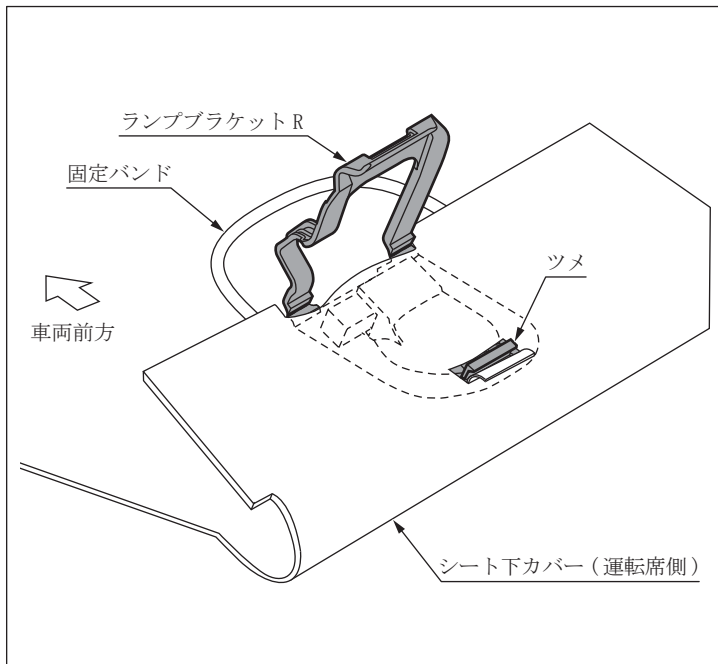
(3) カット作業

- ① マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にカットする。



(4) ランプブラケット R の固定 (運転席側)

- ① 作業を開始する前に、ランプブラケット R の形状を確認する。



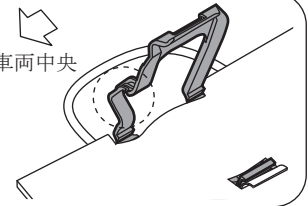
👉アドバイス

左図は用品シートカバー未装着車を示していますが、用品シートカバー（革調シートカバー）装着車も同様に作業を行ってください。

- ② カットしたシート下カバーにランプブラケット R を左図のように取り付ける。

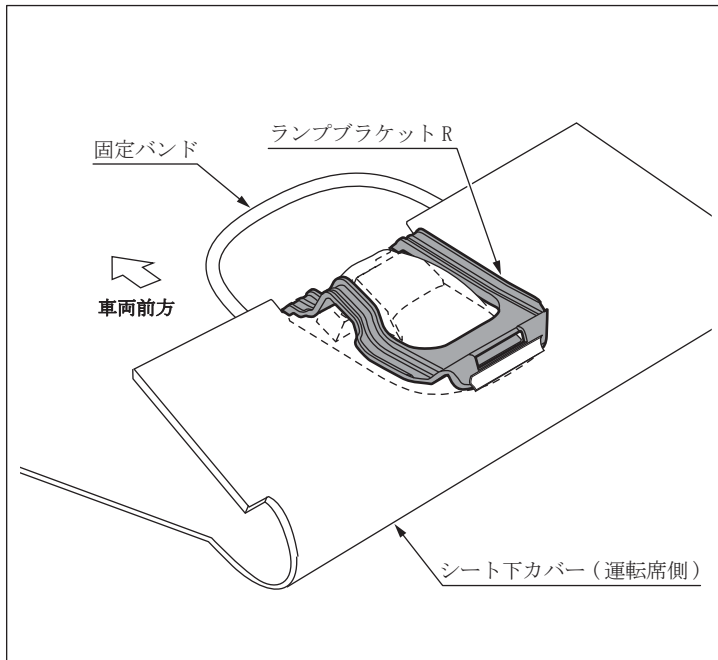
⚠️注意

ランプブラケット R の○部が車両中央側になるように取付けてください。

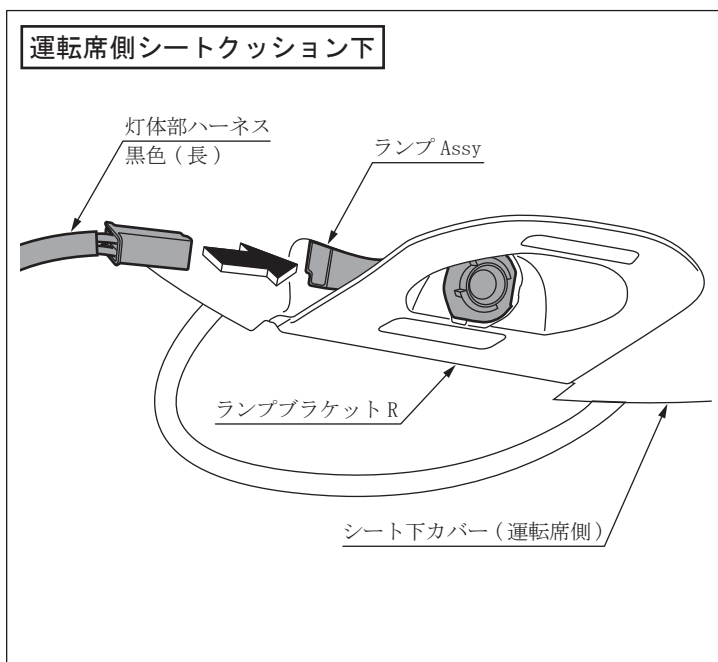


👉アドバイス

- シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
- 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取り付けてください。

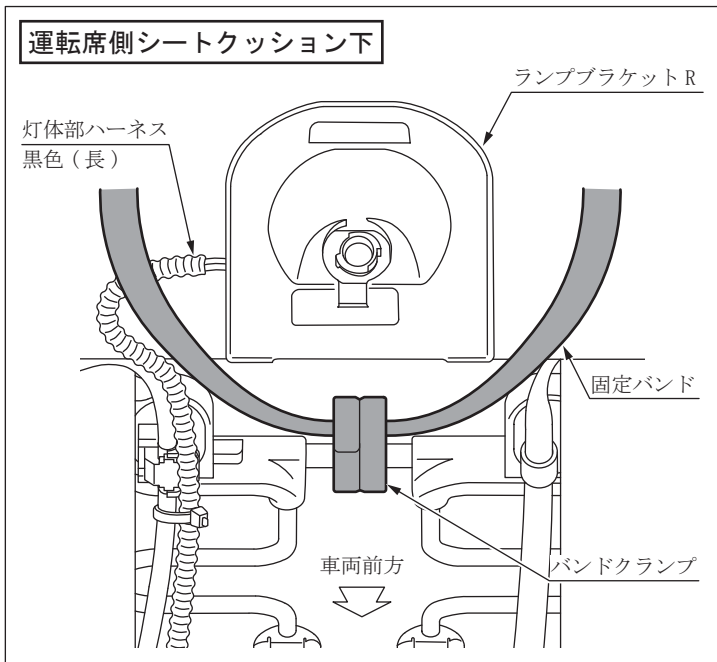


- ③ シート下カバーにランプブラケット R を左図のように固定する。



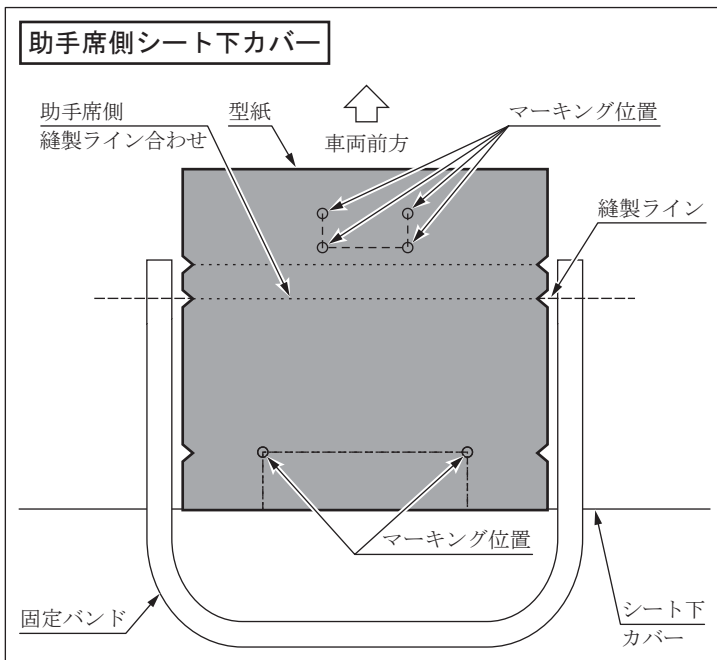
(5) ハーネスの固定とランプ Assy の接続

- ① ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）とランプ Assy を接続する。



② シート下カバーの固定バンドを、左図のようにバンドクランプでとめて復元する。

**アドバイス**  
固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス黒色（長）を押さえるように作業を行ってください。



(6) マーキング作業（助手席側）

① 4-(2)-①にて切り離れた [シート下カバーランプブラケット用 カット型紙] を、シート下カバーの固定バンドの縫製ラインに [助手席側 縫製ライン合わせ] を合わせてマスキングテープにて固定する。

**アドバイス**  
1. 縫製ラインは下図を参考にしてください。

縫製ライン

固定バンド

2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。

縫製ライン

固定バンド

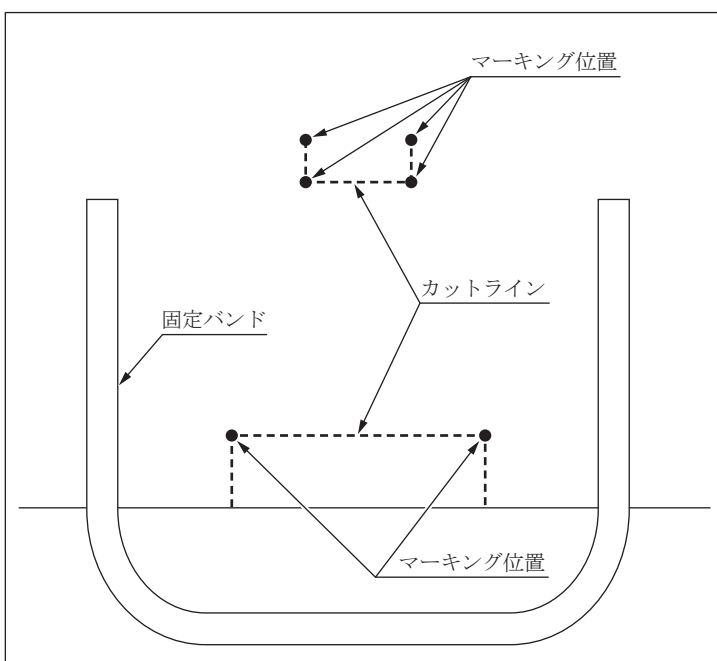
型紙

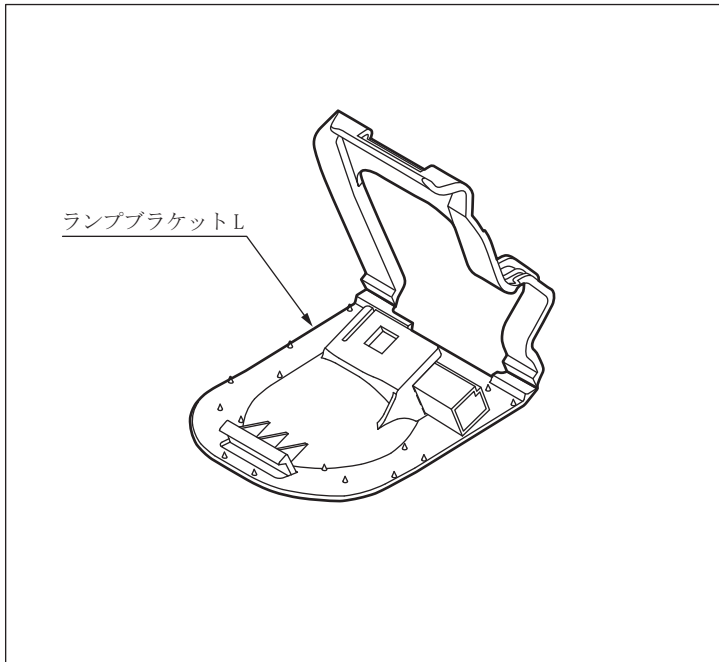
固定バンド

② 型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング（6ヶ所）する。

(7) カット作業（助手席側）

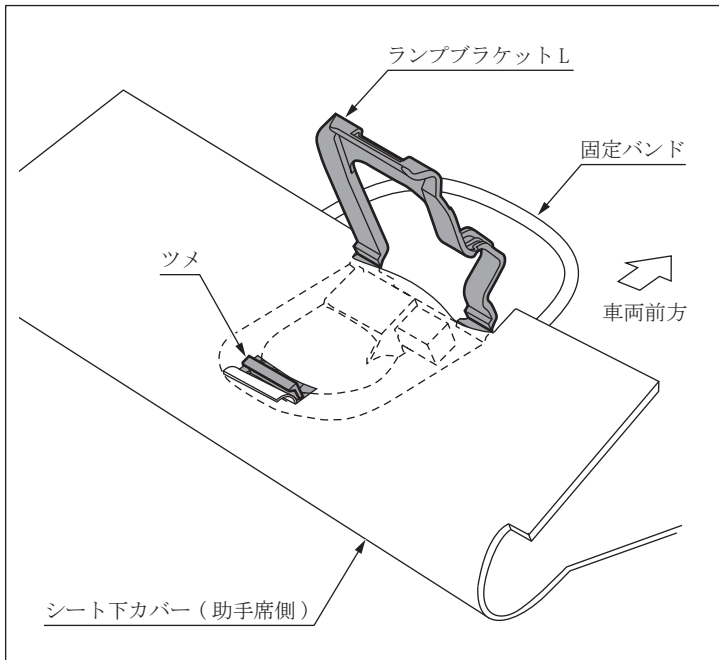
① マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にカットする。





(8) ランプブラケットLの固定（助手席側）

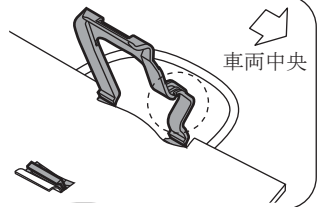
- ① 作業を開始する前に、ランプブラケットLの形状を確認する。



- ② カットしたシート下カバーにランプブラケットLを左図のように取り付ける。

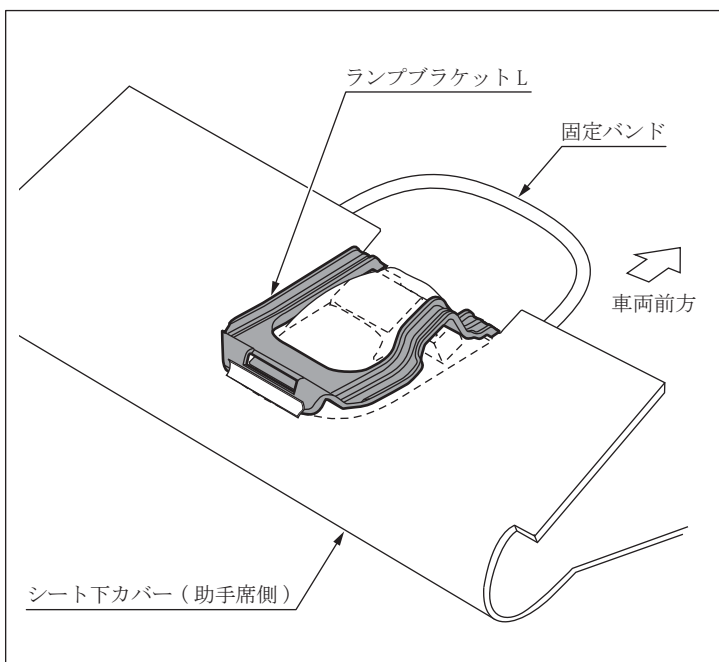
⚠ 注意

ランプブラケットLの○部が車両中央側になるように取り付けてください。

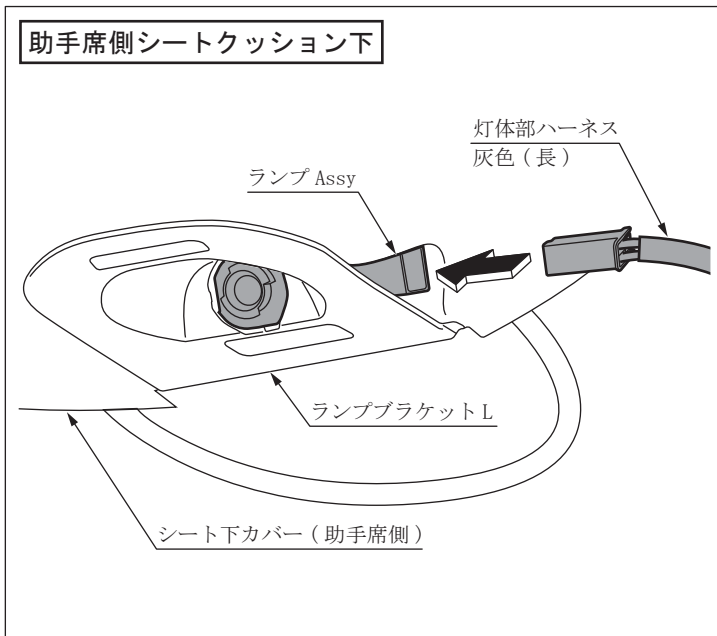


👉 アドバイス

1. シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
2. 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取り付けてください。

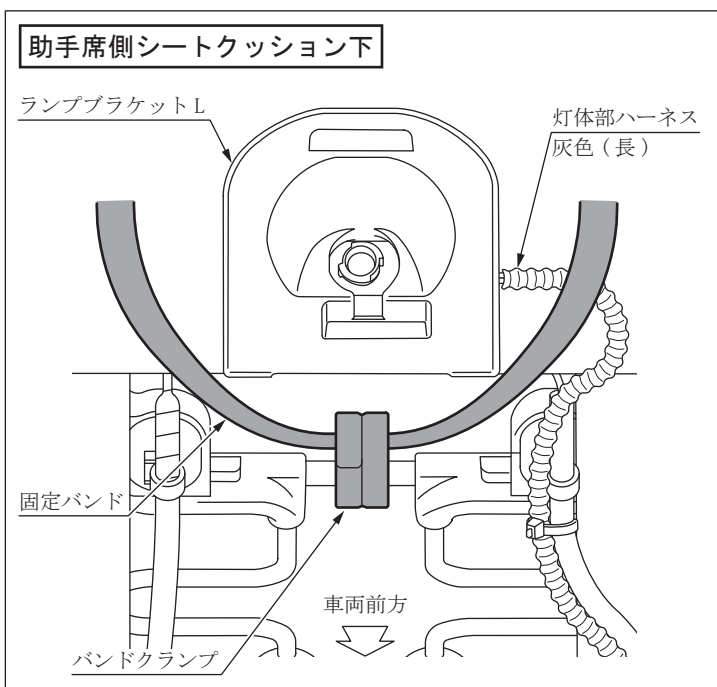


- ③ シート下カバーにランプブラケットLを左図のように固定する。



(9) ハーネスの固定とランプ Assy の接続

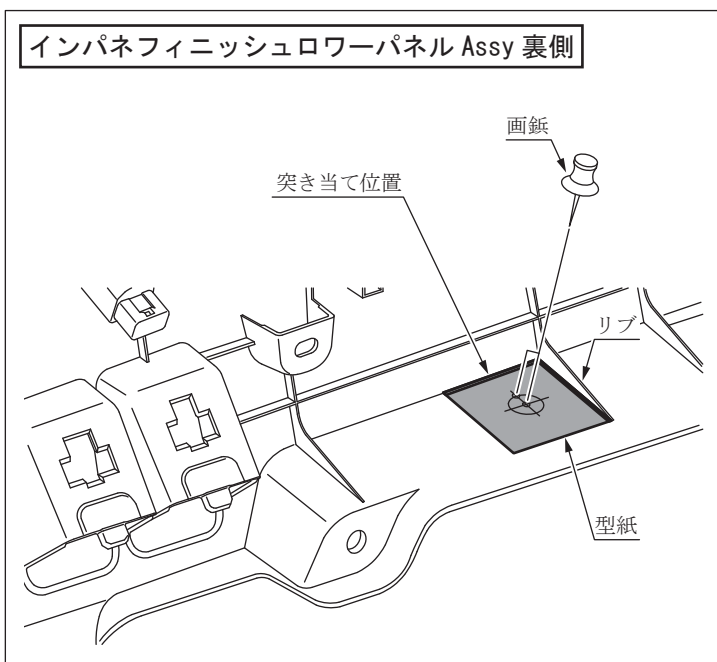
- ① ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）とランプ Assy を接続する。



- ② シート下カバーの固定バンドを、左図のようにバンドクランプでとめて復元する。

**アドバイス**

固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス灰色（長）を押さえるように作業を行ってください。



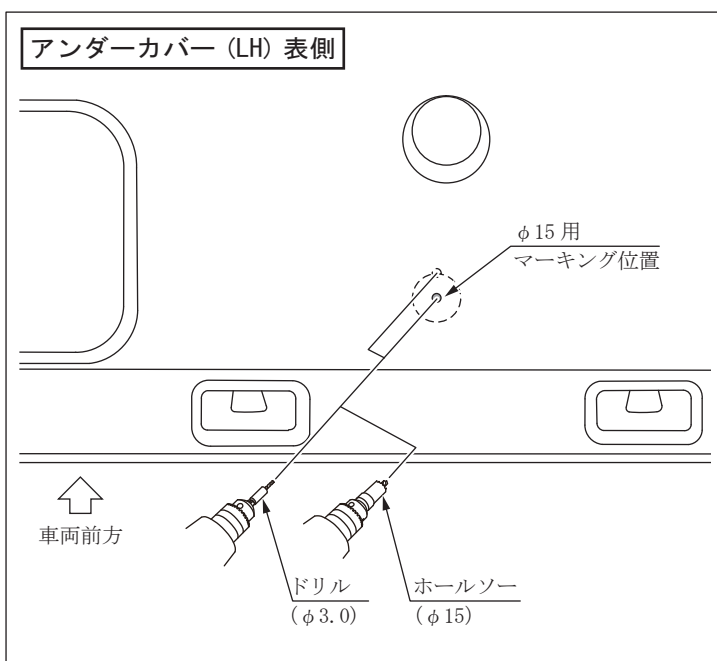
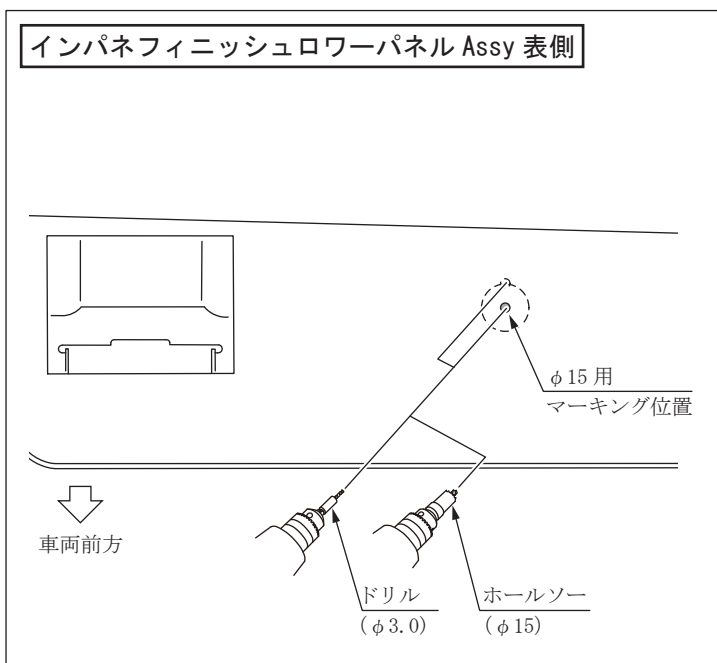
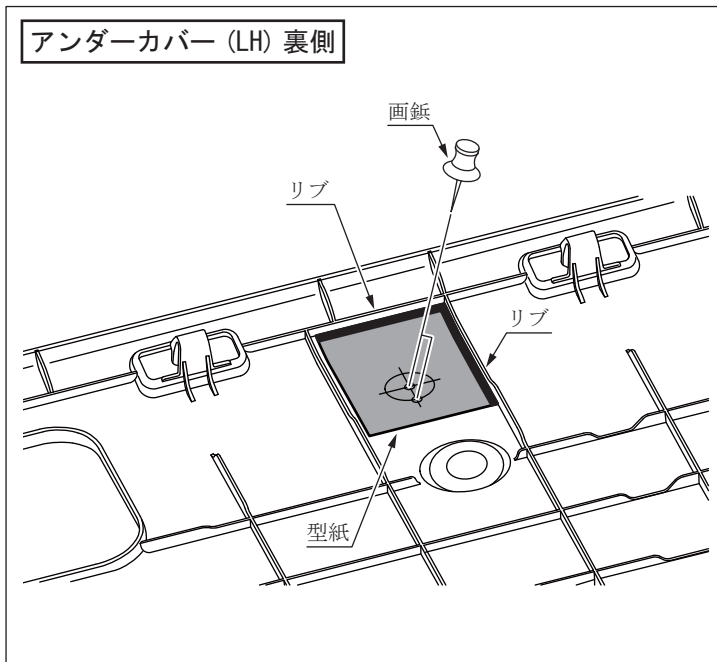
## 5 ランプ Assy (フロント) の取り付け

**注意**

インパネフィニッシュロワーパネル Assy、アンダーカバー (LH) を加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

(1) マーキング作業

- ① 別紙の [インパネフィニッシュロワーパネル Assy ランプ Assy 用 穴あけ型紙] を切り離し、インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側の突き当て位置とリブに合わせて固定する。
- ② 型紙の穴あけ中心部に、画鋺を使用して穴をあける。



- ③ 別紙の [ アンダーカバー (LH) ランプ Assy 用 穴あけ型紙 ] を切り離し、裏側のリブに合わせて固定する。
- ④ 型紙の穴あけ中心部に、画鋏を使用して穴をあける。

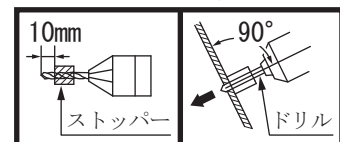
### (3) 穴あけ作業

#### ⚠ 注意

1. ドリル及びホールソーにて穴をあける際、車両部品の R 面ですべらせないように面直方向に穴をあけてください。
2. 電動ドリルを使用する際、必ず保護メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。

#### ■インパネフィニッシュローワーパネル Assy

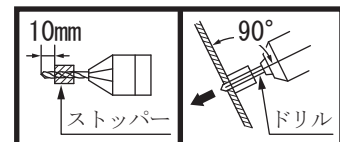
- ① ドリル (φ3.0) の先端部より 10 mm の位置にガムテープにてストッパーを付ける。



- ② マーキング位置にインパネフィニッシュローワーパネル Assy 表側からドリル (φ3.0) にて面直方向に下穴をあける。
- ③ 下穴にインパネフィニッシュローワーパネル Assy 表側からホールソー (φ15) にて面直方向に穴をあけ、バリを修正する。

#### ■アンダーカバー (LH)

- ① ドリル (φ3.0) の先端部より 10 mm の位置にガムテープにてストッパーを付ける。

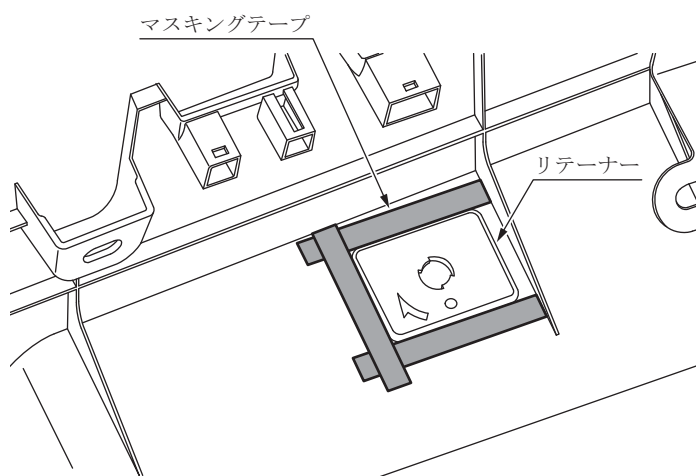


- ② マーキング位置にアンダーカバー (LH) 表側からドリル (φ3.0) にて面直方向に下穴をあける。
- ③ 下穴にアンダーカバー (LH) 表側からホールソー (φ15) にて面直方向に穴をあけ、バリを修正する。

## プライマー使用要領

1. 必ずプライマー塗布前に塗布部の油や汚れ等を取り除いてください。
2. プライマーは必ず2回塗りをしてください。
3. 乾燥（約3分、指に付かない程度）してから取り付け作業を行ってください。
4. プライマー塗布作業は換気のよい所で行ってください。
5. 指定箇所以外には使用しないでください。
6. 火気のある所では絶対に使用しないでください。
7. 有機溶剤が使用されています。故意に吸引しないでください。
8. プライマーが顔や手に付着した場合は、早めに洗剤にて洗い流してください。
9. プライマーの袋に記載されている内容を充分読んでから作業してください。

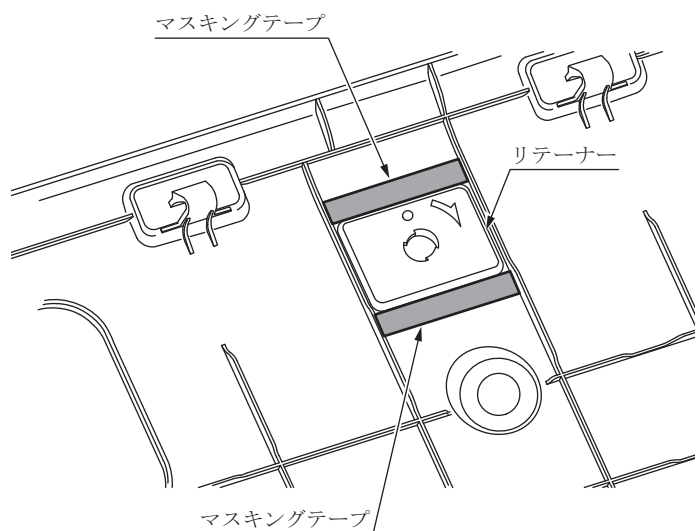
### インパネフィニッシュローワーパネル Assy 裏側



#### (4) プライマー塗布範囲のマスキング

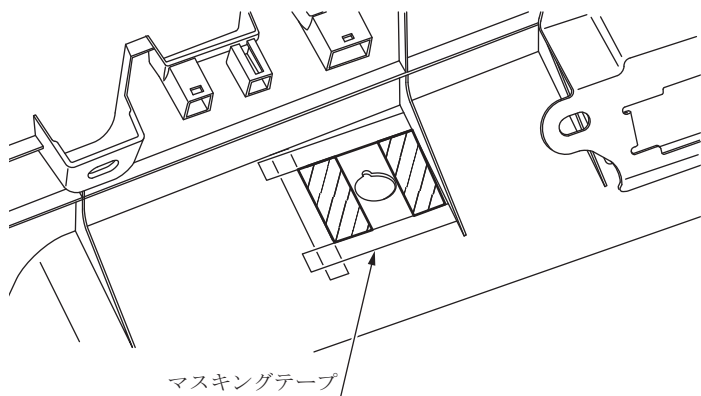
- ① リテーナーをインパネフィニッシュローワーパネル Assy 裏側に仮置きし、左図のようにリテーナー外周部にマスキングテープを貼る。

### アンダーカバー (LH) 裏側



- ② リテーナーをアンダーカバー (LH) 裏側に仮置きし、左図のようにリテーナー外周部にマスキングテープを貼る。

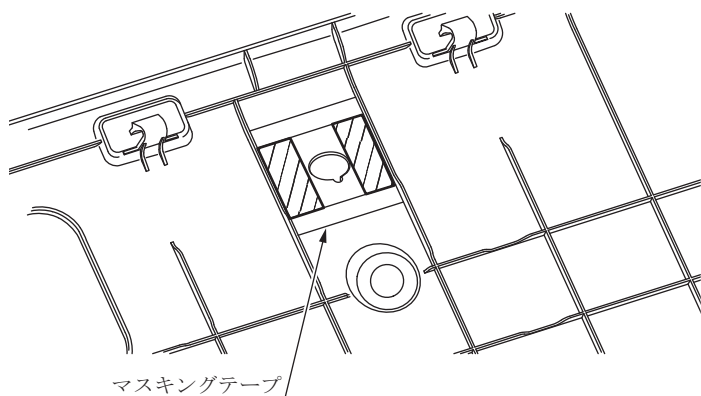
インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側



マスキングテープ

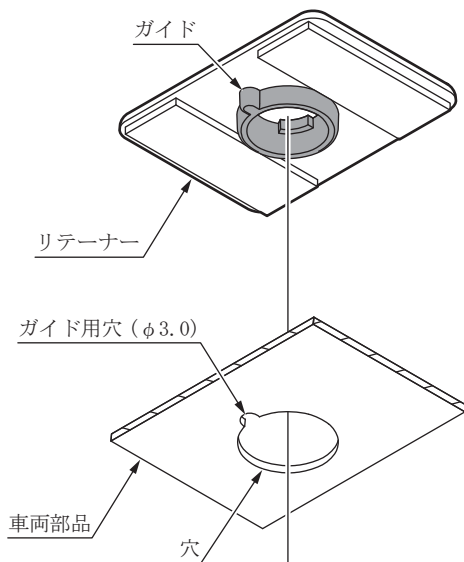
プライマー塗布範囲

アンダーカバー (LH) 裏側



マスキングテープ


プライマー塗布範囲




⚠ 注意

1. プライマーは必ずトヨタ純正品を使用してください。(08867-00230)
2. 接着力の低下を招きますので、他プライマーの使用、混合は決して行わないでください。
3. プライマーは両面テープの接着力を強化させるための溶剤です。
4. 必ず「プライマー使用要領」に従ってプライマーを塗布してください。

(5) プライマー塗布

- ① インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側に仮置きしたリテーナーをはずし、左図  位置にプライマーを塗る。

- ② アンダーカバー (LH) 裏側に仮置きしたリテーナーをはずし、左図  位置にプライマーを塗る。

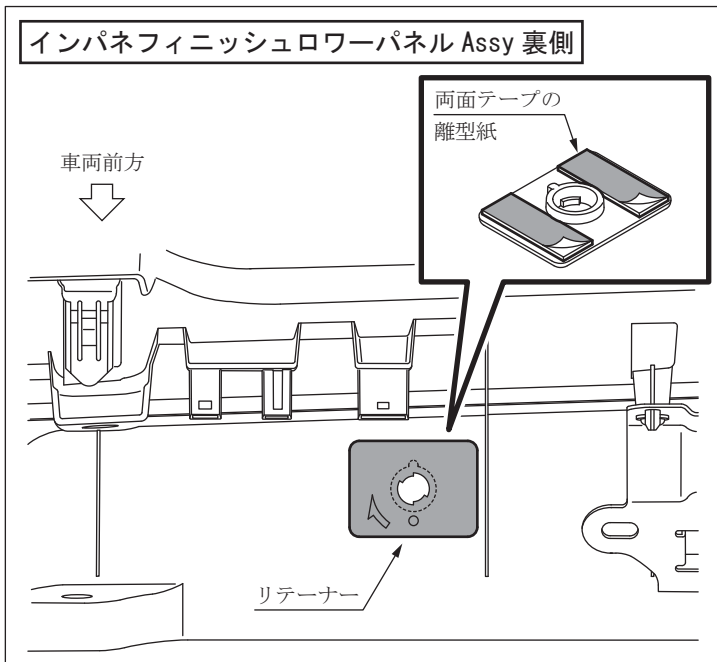
(6) リテーナー貼り付け前の穴位置確認

- ① リテーナーのガイドと車両部品のガイド用穴の位置を確認する。

⚠ 注意

一度貼り付けたリテーナーは剥がすと再使用できませんので、必ず貼り付け方向を確認してください。

- ② マスキングテープを剥がす。

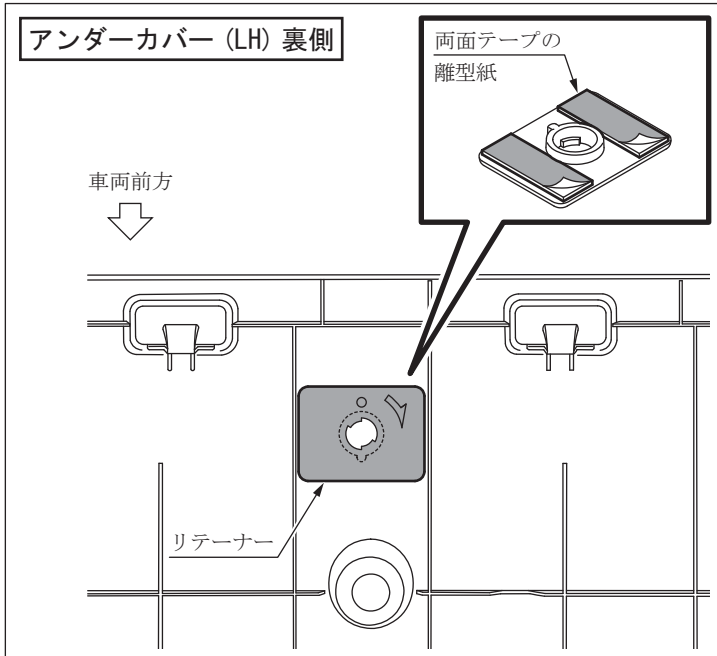


(7) リテーナーの貼り付け

- ① 両面テープの離型紙をはがし、リテーナーをインパネフィニッシュローワーパネル Assy 裏側に貼り付ける。

☞アドバイス

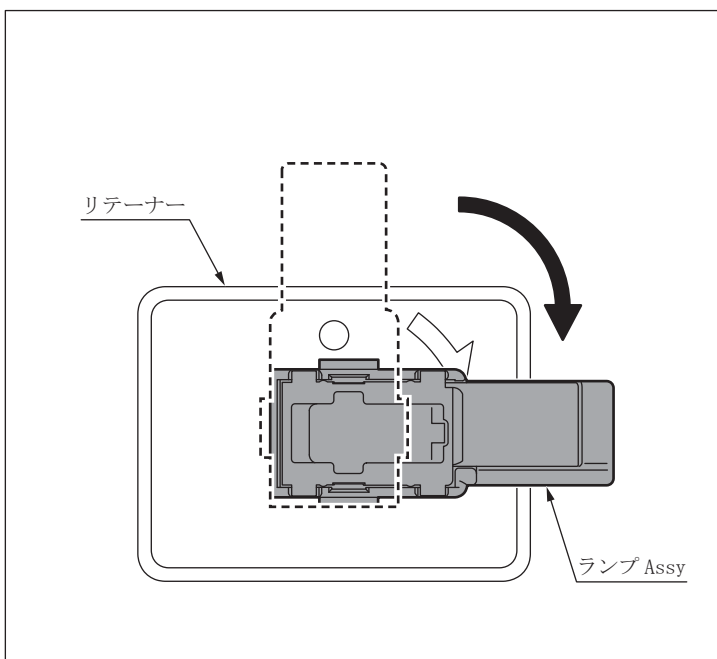
1. リテーナーを貼り付ける際は、車両部品表側から行うと作業しやすくなります。
  2. リテーナーを貼り付ける際は、両面テープ部分を圧着して貼り付けてください。
- ② 貼り付け時の気温が 15℃以下の場合、ドライヤー等でリテーナー及び車両側接着面を温めてから貼り付けしてください。



- ③ 両面テープの離型紙をはがし、リテーナーをアンダーカバー (LH) 裏側に貼り付ける。

☞アドバイス

1. リテーナーを貼り付ける際は、車両部品表側から行うと作業しやすくなります。
  2. リテーナーを貼り付ける際は、両面テープ部分を圧着して貼り付けてください。
- ④ 貼り付け時の気温が 15℃以下の場合、ドライヤー等でリテーナー及び車両側接着面を温めてから貼り付けしてください。



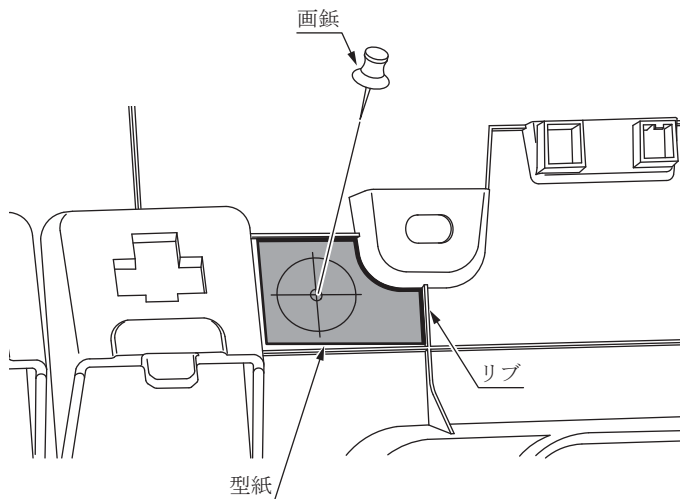
(8) ランプ Assy の取り付け (RH) (LH)

- ① ランプ Assy をリテーナーのランプ Assy 取り付け位置に左図の点線のようにならわせ、矢印方向に回して取り付ける。

☞アドバイス

リテーナーの丸印と矢印のケガキを参考にランプ Assy を取り付けてください。

## インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側



## 6 スイッチの取り付け

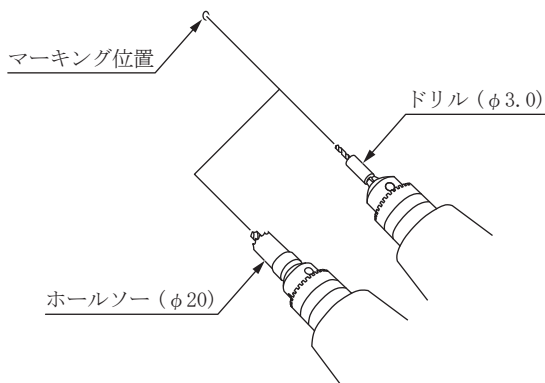
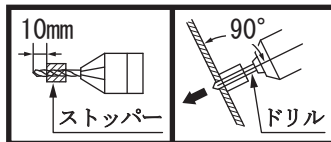
### ⚠ 注意

インパネフィニッシュロワーパネル Assy を加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

### (1) マーキング作業

- ① 別紙の [ インパネフィニッシュロワーパネル Assy スイッチ用 穴あけ型紙 ] を切り離し裏側のリブに合わせて固定する。
- ② 型紙の穴あけ中心部に、画鋏を使用して穴をあける。

表側から 作業を行ってください。



### (2) 穴あけ作業

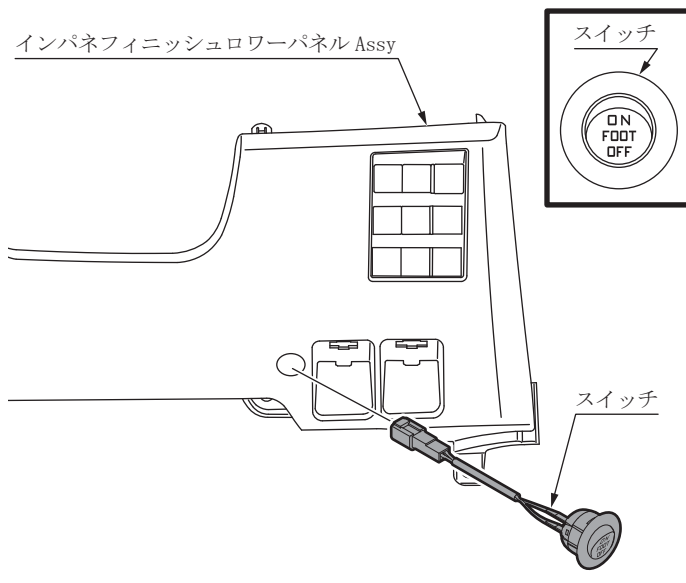
### ⚠ 注意

1. ドリル及びホールソーにて穴をあける際、車両部品の R 面ですべらせないように面直方向に穴をあけてください。
2. 電動ドリルを使用する際、必ず保護メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。

- ① ドリル (φ3.0) の先端部より 10 mm の位置にガムテープにてストッパーを付ける。
- ② マーキング位置にインパネフィニッシュロワーパネル Assy 表側からドリル (φ3.0) にて面直方向に下穴をあける。
- ③ 下穴にインパネフィニッシュロワーパネル Assy 表側からホールソー (φ20) にて面直方向に穴をあけ、バリを修正する。

## インパネフィニッシュロワーパネル Assy 表側

インパネフィニッシュロワーパネル Assy



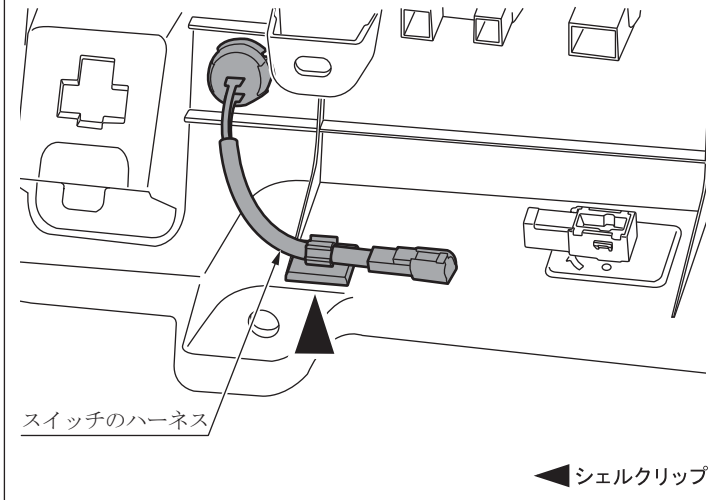
### (3) スイッチの取り付け

- ① インパネフィニッシュロワーパネル Assy 表側より、スイッチを取り付ける。

### 👉 アドバイス

インパネフィニッシュロワーパネル Assy にスイッチを取り付ける際、左図枠内のように表面の文字の向きを上下正しく取り付けてください。

### インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側



#### (4) スイッチのハーネスの固定

- ① インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側の左図 ◀ 位置 (1ヶ所) にシェルクリップを貼り、スイッチのハーネスを固定する。

## 7 スイッチの接続

### (1) スイッチの接続

#### ⚠ 注意

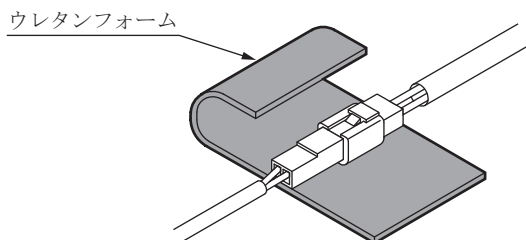
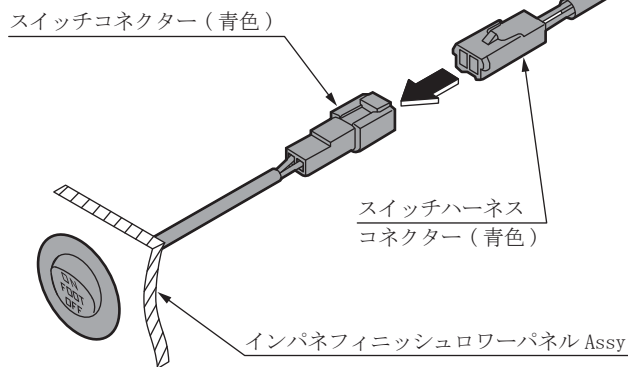
スイッチハーネスコネクタ (青色) とスイッチコネクタ (青色) を接続する際、必ずスイッチ OFF の状態を確認してください。

- ① スイッチハーネスコネクタ (青色) とスイッチコネクタ (青色) を接続する。

#### 👉 アドバイス

コネクタが接続しにくい場合は、インパネフィニッシュロワーパネル Assy 裏側に貼ったシェルクリップのロックを一旦解除し、先にコネクタを接続してから再度ロックし直してください。

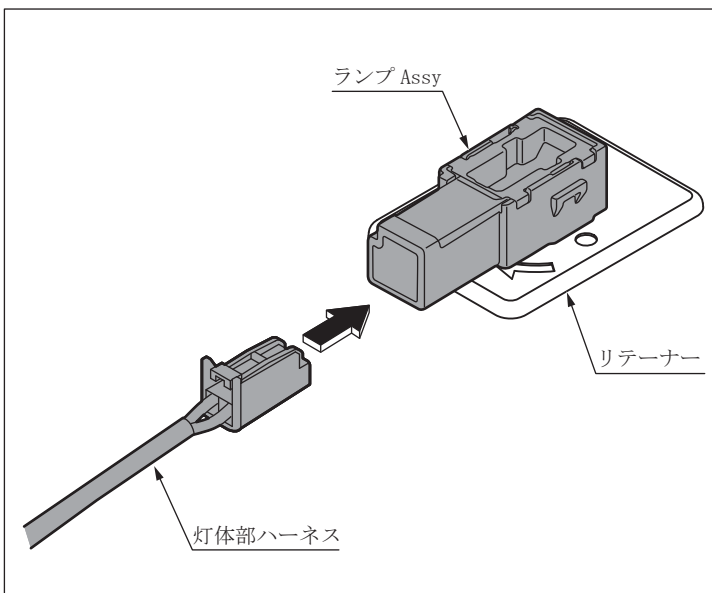
- ② 接続したコネクタに左図のようにウレタンフォームを巻く。



## 8 ランプ Assy (フロント) の接続

### (1) ランプ Assy の接続 (RH) (LH)

- ① ハーネス A の灯体部ハーネスを、リテーナーに取り付けたランプ Assy と接続する。



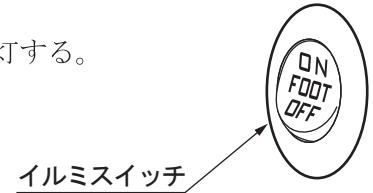
## 取付完了後の確認

### 1. 取付の確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス及び用品ハーネスを無理やり押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検する。
- (3) クランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認する。

### 2. 作動確認

- (1) ドアを開けると徐々に点灯し、ドアを閉めてロック後、徐々に消灯する。
- (2) イルミスイッチの ON、OFF により点灯、消灯する。
- (3) イグニッションスイッチを IG の状態にすると点灯する。
- (4) シフトレバー位置によって調光（減光）する。



## 復元作業

### 1. 車両部品の復元

「作動確認」完了後、取りはずした部品を元通りに取り付けてください。ただし、下記の点に注意して作業を行ってください。

- ・復元作業に伴うハーネス（車両側及び用品側）のかみ込み。
- ・車両部品の損傷。

### 2. バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+ 等のツールが必要な場合があります。

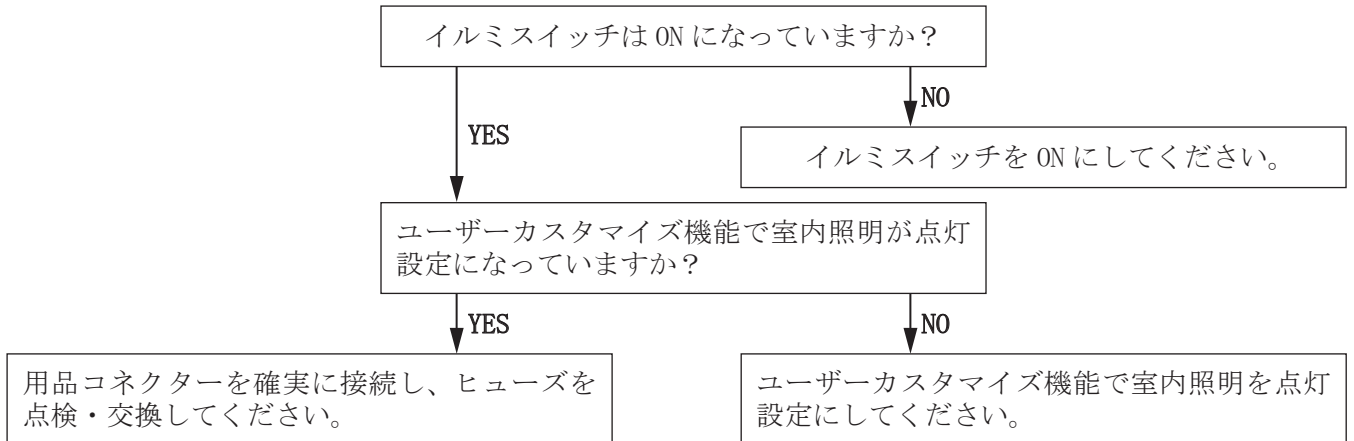
## 最終確認

	確認項目	チェック欄
1	取りはずした車両部品は確実に復元されているか？	
2	ランプ Assy、ランプブラケットは確実に取り付けられているか？	
3	用品コネクターの接続は確実か？	
4	クランプの固定は確実か？	
5	固定したハーネスにたるみがないか？	

## トラブルシューティング

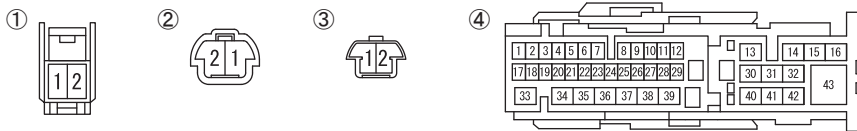
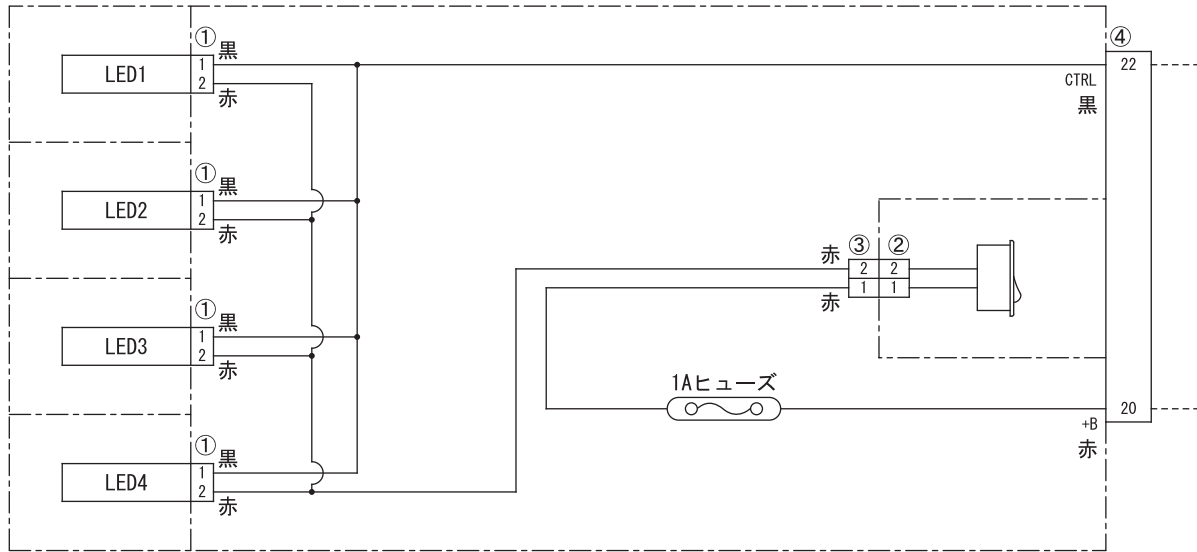
### 1 ドアを開いても点灯しない場合

※運転席/助手席/後席 / バックドアを個別に確認してください。



## 配線図

車両ハーネス ----- 用品ハーネス ——



※ 上記コネクタは、コネクタ接続側を示しております。

## 仕様

項目	仕様
定格電圧	DC12.0V
消費電流	52.0mA
使用電圧範囲	DC10.0 ~ 16.0V
使用温度範囲	-30℃ ~ +80℃
使用光源	LED

※ 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

### 取付店殿へのお願い

- 必ずお客様に操作要領を説明してください。
- 別冊(別紙)の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。